画像編集・管理ソフトウェア CAMEDIA Master 4.1/Pro

取扱説明書

目次

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご注意

本ソフトウェアおよび本書の内容の一部または全部を複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。

本ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、および第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねます。

本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

本ソフトウェアは、指定された動作条件以外では使用できません。

本ソフトウェアの仕様および本書の内容については、予告なく変更することがあります。最新の情報はオリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp）をご覧ください。

商標について

- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴはApple Computer Inc.の商標であり、Macintoshは同社の米国およびその他の国における登録商標です。
- AdobeおよびAcrobatはAdobe Systems Incorporatedの登録商標であり、Acrobat Readerは同社の商標です。
- その他本書に記載されている会社名および製品名はその会社の商標または登録商標です。

著作権について

本ソフトウェアはPRINT Image Matchingに対応しています。PRINT Image Matching及びPRINT Image Matching II対応プリンタでの出力及び本ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。

PRINT Image Matching及びPRINT Image Matching IIに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。

Pro版購入について

本ソフトウェアには以下の2種類のバージョンがあります。

- CAMEDIA Master 4.1
  画像や動画を見ること、画像編集、取り込み、プリント、自動パノラマ、壁紙などの多彩な機能をご使用いただけます。
- CAMEDIA Master Pro
  「4.1」の機能に加え、動画編集、コンタクトシートプリント、メール、HTMLアルバム、自由貼り合わせ、スライドショーと、さらに多彩な機能をご使用いただけます。

各バージョンの機能の違いについて→「付録」－「機能一覧」（143ページ）

「4.1」をご使用の皆様へ

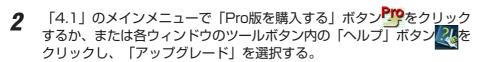
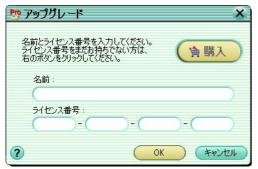
「4.1」をご使用の場合、「Pro」をご購入いただけます。
より多くの機能が使えるPro版をご購入されることをお勧めいたします。

ご購入およびPro版への変更方法

Pro版のライセンス番号を購入し、「4.1」からPro版に変更するには、以下の手順で操作します。（CAMEDIA Master Proを直接ご購入頂いたお客様には、この操作は必要ありません。）

1 本ソフトウェア（CAMEDIA Master 4.1）を起動する。

起動のしかた→「起動と終了」－「起動する」（15ページ）

2 「4.1」のメインメニューで「Pro版を購入する」ボタンをクリックするか、または各ウィンドウのツールボタン内の「ヘルプ」ボタンをクリックし、「アップグレード」を選択する。

アップグレードダイアログが表示されます。

3 ライセンス番号を購入する。

インターネットをご利用できる場合

アップグレードダイアログで「購入」ボタンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、Pro版購入サイトが表示されます。
画面の案内に従って操作してください。
終了後、ウェブブラウザを閉じ、アップグレードダイアログに戻ります。

インターネットをご利用できない場合

カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

4 アップグレードダイアログに名前と購入したライセンス番号を入力し、「OK」ボタンをクリックする。
Pro版への変更処理が自動的に行われます。
終了後、Pro版としてご使用いただけます。

Pro版への変更が正常に行われたことを確認するには

メインメニューのタイトルが「CAMEDIA Master Pro」に変わり、表示されるアイコン数が増えていることを確認します。
または、各ウィンドウのツールボタン内の「ヘルプ」ボタンをクリックして「バージョン情報」を選択し、「CAMEDIA Master Pro」が表示されることを確認します。

参照
メインメニュー→「メインメニューの各部の名称とはたらき」－「「Pro」のメインメニュー画面」（18ページ）

ユーザ登録

本ソフトウェアのユーザ登録を行うには、以下の手順で操作します。

1 本ソフトウェアを起動する。

2 各ウィンドウの「ヘルプ」ボタンをクリックし、「オンラインユーザ登録」を選択する。

3 ウェブブラウザが起動する。
画面の案内に従って操作してください。
終了後、ウェブブラウザを閉じ、各ウィンドウに戻ります。

ユーザ登録をしていただくと、デジタルカメラ関連商品の最新情報など、さまざまな情報を得ることができますので、ユーザ登録をお勧めいたします。

本書の使いかた

本書は画像編集・管理ソフトウェア「CAMEDIA Master 4.1/Pro」の使いかたを、各機能の操作手順ごとに解説しています。使いたい機能があるとき、必要に応じて本書の説明をご覧になれば、操作のしかたがわかるように構成されています。
また、本書で本ソフトウェアの使いかたのおおよそをつかみ、あとはヘルプを参照しながら、本ソフトウェアを使うこともできます。

表記について

「Pro」でのみ使える機能の説明には、**Pro** のマークが付いています。

このマークの付いた機能は「4.1」ではご利用いただけません。ご了承ください。

用語について

本書でよく使用する用語を以下に解説します。

ファイル

パソコンやデジタルカメラが管理するデータのまとまりを「ファイル」と呼びます。本ソフトウェアで「ファイル」と呼ぶときは、以下のファイルを指します。

- 画像
- 動画
- サウンド

サムネイル

一覧表示や内容確認をするために縮小表示された画像のことです。親指の爪ほどの大きさに縮小されていることから、「サムネイル（thumbnail）」と呼ばれます。

ヘルプについて

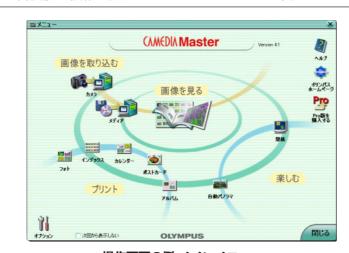
ヘルプ情報を表示するには、以下のいずれかを実行します。

- メインメニューで「ヘルプ」ボタンをクリックする。
- 各ウィンドウのツールボタン内の「ヘルプ」ボタンをクリックし、「目次」を選択する。
- 各ダイアログでヘルプボタンをクリックする。

特長

「CAMEDIA Master 4.1/Pro」は、デジタルカメラで撮影した画像をパソコン上でさまざまな角度から楽しめる機能を取り入れたアプリケーションソフトウェアです。
また、本ソフトウェアを使用することを前提として工夫を凝らした撮影をすることによって、デジタルカメラによる撮影の楽しみがいっそう広がります。
本ソフトウェアの特長は以下のとおりです。

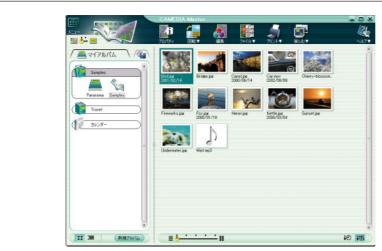
わかりやすい操作画面

各機能への入口（メインメニュー）は目的ごとにアイコン（絵で表現されたマーク）で表されているため、使いたい機能に容易にたどり着くことができます。また、各機能は複雑な設定をすることなく、すぐに使うことができます。

操作画面の例:メインメニュー

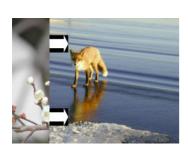
アルバム作成機能

デジタルカメラや光磁気ディスク（MO）、CD-ROMなどの記録媒体から画像を取り込み、アルバムを作成することができます。
取り込まれた画像はサムネイルで一覧表示できるため、画像を整理、編集するときに便利です。

アルバムによる画像の整理

参照

- 画像の取り込み→「画像を取り込む」（23ページ）
- アルバム→「画像を見る」－「アルバムウィンドウの各部の名称とはたらき」（３１ページ）

スライドショー **Pro**

アルバム内の複数の画像を、パソコンのモニタ上で紙芝居のように表示させることができます。

スライドショー:スライド効果(ワイプ)による画像の切り換え
（実際の画面上には矢印は表示されません。）

参照

スライドショー→「楽しむ」－「スライドショーを見る」（101ページ）

検索機能

あらかじめ記録された撮影日、コメントなどから目的の画像を検索することができます。

検索機能→「画像を見る」－「ファイルを検索する」（38ページ）

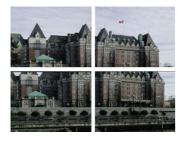
便利な編集機能

基本的な編集機能に加えて、テキスト挿入、テンプレート合成、自由貼り合わせなどの便利な編集機能が用意されています。

参照

編集機能→
- 「楽しむ」ー「パノラマ画像を自動作成する」(105ページ)
- 「楽しむ」ー「画像を自由に貼り合わせる」(107ページ)
- 「画像を編集する」(112ページ)
- 「動画を編集する」(132ページ)

回転

テキスト挿入

自由貼り合わせ(Pro)

編集機能の例

補正機能

ワンタッチ補正、人物の赤目補正などの機能を使って、撮影条件の違いによる画質のばらつきを補正することができます。

参照

補正機能→「画像を編集する」ー「フィルタ機能を使う」(128ページ)

フィルタ機能

明るさ調整、コントラスト調整、セピアなどのさまざまな効果を画像に付けることができます。

参照

フィルタ機能→「画像を編集する」−「フィルタ機能を使う」（128ページ）

フィルタ機能の例:明るさ調整

動画・サウンドファイルに対応

各種の画像ファイルだけでなく、動画ファイルやサウンドファイルにも対応しています。また、画像に音声でメモを付けることもできます（リンクサウンド機能）。

サウンド機能をお使いになるには、パソコンにマイクロフォン、スピーカーおよびサウンドカードが装備されている必要があります。詳しくはパソコンに付属の説明書をご覧ください。

動画ファイルの再生画面

動画→
- 「画像を見る」−「動画を見る」（42ページ）
- 「動画を編集する」（132ページ）

サウンド→
- 「画像を見る」−「サウンドを再生する」（44ページ）
- 「画像を見る」−「リンクサウンドを録音する」（50ページ）

充実したプリント機能

フォトプリント、インデックスプリントなどのレイアウトがあらかじめ用意されているため、簡単な設定をするだけでさまざまなプリントを楽しむことができます。また、オリジナルポストカードやカレンダーの作成もできます。

プリント機能→「プリントする」（66ページ）

ポストカード　　カレンダー

プリント機能の例

パソコンを楽しむための機能

画像を添付してメールを送る機能、ホームページ作成に役立つHTMLアルバム、壁紙作成機能など、パソコンを楽しむための機能が用意されています。

パソコンを楽しむための機能→「楽しむ」（87ページ）

HTMLアルバム（Pro）

起動と終了

動作条件

本ソフトウェアは、以下の条件で動作するように設計されています。

Windows版

OS	Windows 98/98SE/Me/2000 Professional/XP
CPU	Pentium II 以上
RAM	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク容量	120MB以上（インストール時）
コネクタ	USBポート（USB接続） RS-232Cインターフェース（シリアル接続） D-SUB 9ピンコネクタ
モニタ	800×600ドット以上 65,536色以上

OSがプレインストールされているパソコンのみ、動作対象となります。

Macintosh版

OS	Mac OS 9.0〜9.2/OS X 10.1（USB接続） Mac OS 8.6〜9.2（シリアル接続）
CPU	Power PC G3以上
RAM	アプリケーション用に40MB以上
ハードディスク容量	120MB以上（インストール時）
コネクタ	USBポート（USB接続） シリアルポート ミニDin 8ピンコネクタ（シリアル接続）
モニタ	800×600ドット以上 32,000色以上

ＵＳＢポートを標準搭載したMacintosh以外はUSB接続をご利用できません。

オンラインヘルプを見るためには、ウェブブラウザが必要になります。

- 新規発売されるOSへの対応について、詳しくはオリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp）でご確認ください。
- カメラとパソコンを接続して直接画像を取り込む機能は、オリンパス製デジタルカメラでのみご利用いただけます。
- USB Mass Storage Support 1.3.5を装備したMac OS 8.6は、パソコンとカメラをUSB接続した際の動作が確認されています。

起動する

本ソフトウェアを起動するには、以下のいずれかを実行します。

Windowsの場合

- デスクトップの「CAMEDIA Master」アイコンをダブルクリックする。
- 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「OLYMPUS CAMEDIA」→「CAMEDIA Master」を順番にクリックする。

Macintoshの場合

- デスクトップの「CAMEDIA Master」アイコンをダブルクリックする。
- 本ソフトウェアをインストールしたフォルダ内の「CAMEDIA Master」アイコンをダブルクリックする。

Mac OS Xでは、デスクトップに「CAMEDIA Master」アイコンが生成されません。

メインメニュー（16ページ参照）が表示されます。

自動起動

Macintosh版では、この機能はご利用できません。

オリンパス製USBカメラを接続したときに、カメラが接続されたことを自動的に検出し、本ソフトウェアを起動します。

Windows XPの場合

自動再生ダイアログに「CAMEDIA Masterを起動する」が追加されます。一覧から選択し、「OK」ボタンをクリックすると、本ソフトウェアが起動します。

自動再生の設定方法については、Windows XPのヘルプをご覧ください。

Windows 98/98SE/Me/2000の場合

本ソフトウェアを起動するかどうかの確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックすると、本ソフトウェアが起動します。

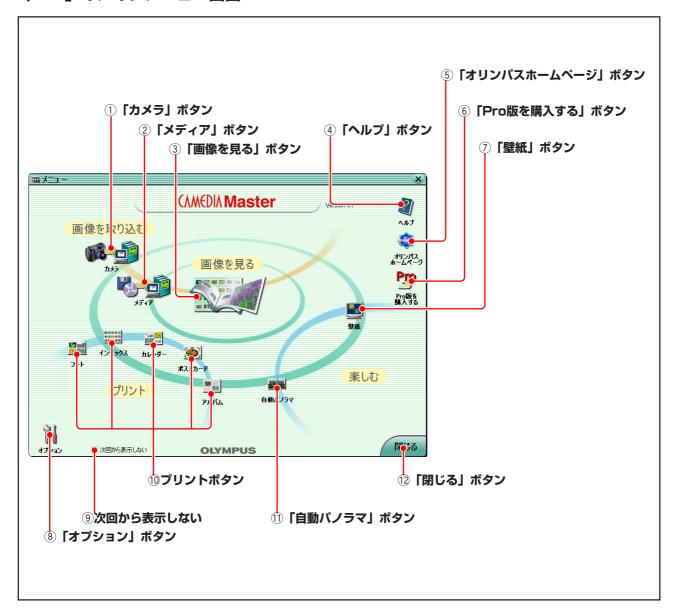
常駐を解除するには

タスクトレイ上のアイコンを右クリックし、「常駐解除」を選択します。

終了する

メインメニューの「閉じる」ボタン 閉じる をクリックします。

メインメニューの各部の名称とはたらき

「4.1」のメインメニュー画面

① **「カメラ」ボタン**

取り込みウィンドウ（25ページ参照）を表示します。

② **「メディア」ボタン**

取り込みウィンドウ（26ページ参照）を表示します。

③ **「画像を見る」ボタン**

アルバムウィンドウ（31ページ参照）を表示します。

④ **「ヘルプ」ボタン**
本ソフトウェアに関するヘルプ情報を表示します。

⑤ **「オリンパスホームページ」ボタン**
ウェブブラウザを起動し、オリンパスホームページを表示します。

ご使用のパソコンがインターネットに自動接続する設定になっている必要があります。

⑥ **「Pro版を購入する」ボタン**
アップグレードダイアログを表示します。
アップグレードダイアログからウェブブラウザを起動し、Pro版購入サイトを表示させることができます。

Pro版の購入→「はじめに」－「Pro版購入について」（6ページ）

⑦ **「壁紙」ボタン**
壁紙ウィンドウ（98ページ参照）を表示します。

⑧ **「オプション」ボタン**
オプションダイアログ（20ページ参照）を表示します。

⑨ **次回から表示しない** 次回から表示しない
チェックした状態でソフトウェアを終了すると、次回から本ソフトウェア起動時にメインメニューを表示せず、アルバムウィンドウを直接表示します。
アルバムウィンドウからメインメニューを表示することもできます。

⑩ **プリントボタン**
「フォト」、「インデックス」、「カレンダー」、「ポストカード」、「アルバム」のいずれかのボタンをクリックすると、それぞれ専用のプリントウィンドウを表示します。

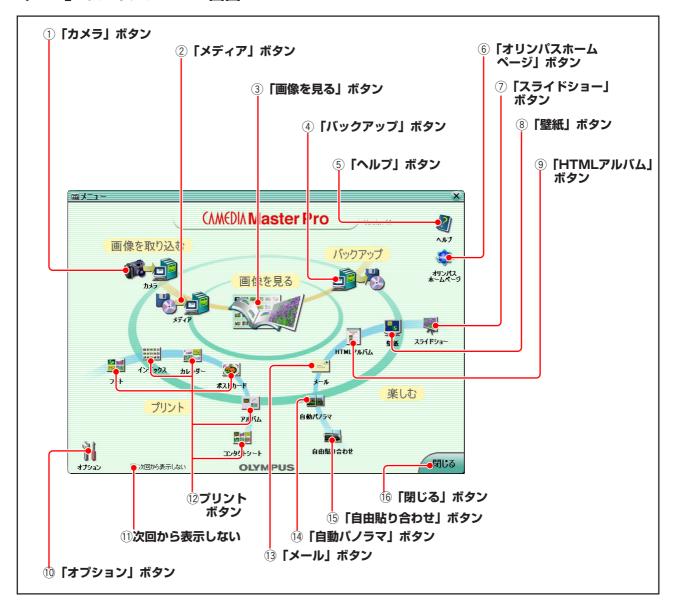
⑪ **「自動パノラマ」ボタン**
自動パノラマウィンドウ（105ページ参照）を表示します。

⑫ **「閉じる」ボタン** 閉じる
本ソフトウェアを終了します。

「Pro」のメインメニュー画面

①「カメラ」ボタン

取り込みウィンドウ（25ページ参照）を表示します。

②「メディア」ボタン

取り込みウィンドウ（26ページ参照）を表示します。

③「画像を見る」ボタン

アルバムウィンドウ（31ページ参照）を表示します。

④「バックアップ」ボタン

バックアップウィンドウ（110ページ参照）を表示します。

⑤ **「ヘルプ」ボタン**

本ソフトウェアに関するヘルプ情報を表示します。

⑥ **「オリンパスホームページ」ボタン**

ウェブブラウザを起動し、オリンパスホームページを表示します。

ご使用のパソコンがインターネットに自動接続する設定になっている必要があります。

⑦ **「スライドショー」ボタン**

スライドショーウィンドウ（101ページ参照）を表示します。

⑧ **「壁紙」ボタン**

壁紙ウィンドウ（98ページ参照）を表示します。

⑨ **「HTMLアルバム」ボタン**

HTMLアルバムウィンドウ（94ページ参照）を表示します。

⑩ **「オプション」ボタン**

オプションダイアログ（20ページ参照）を表示します。

⑪ **次回から表示しない** 次回から表示しない

チェックした状態でソフトウェアを終了すると、次回から本ソフトウェア起動時にメインメニューを表示せず、アルバムウィンドウを直接表示します。アルバムウィンドウからメインメニューを表示することもできます。

⑫ **プリントボタン**

「フォト」、「インデックス」、「カレンダー」、「ポストカード」、「アルバム」、「コンタクトシート」のいずれかのボタンをクリックすると、それぞれ専用のプリントウィンドウを表示します。

⑬ **「メール」ボタン**

メールウィンドウ（87ページ参照）を表示します。

⑭ **「自動パノラマ」ボタン**

自動パノラマウィンドウ（105ページ参照）を表示します。

⑮ **「自由貼り合わせ」ボタン**

自由貼り合わせウィンドウ（107ページ参照）を表示します。

⑯ **「閉じる」ボタン** 閉じる

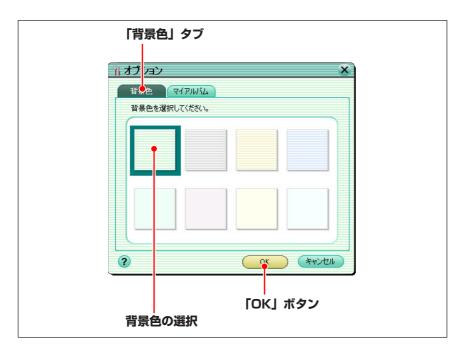
本ソフトウェアを終了します。

背景色を変更する

本ソフトウェアのすべてのウィンドウ、ダイアログの背景色を変更します。
背景色を変更するには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューの「オプション」ボタンをクリックする。

オプションダイアログが表示されます。

2 「背景色」タブをクリックする。

3 いずれかの背景色を選択し、「OK」ボタンをクリックする。

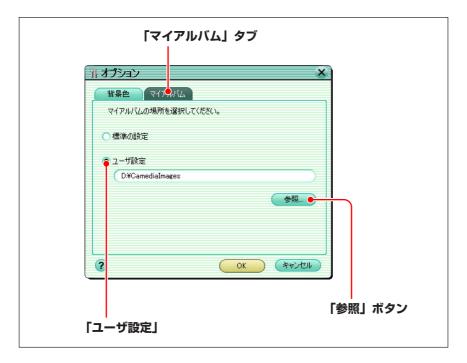
すべてのウィンドウ、ダイアログの背景色が変更されます。

マイアルバムの場所を変更する

本ソフトウェアで使用するマイアルバムの場所を変更できます。
マイアルバムの場所を変更するには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューの「オプション」ボタンをクリックする。

オプションダイアログが表示されます。

2 「マイアルバム」タブをクリックする。

3 「ユーザ設定」をチェックし、「参照」ボタンをクリックする。

フォルダ選択ダイアログが表示されます。

4 フォルダ選択ダイアログでマイアルバムの場所を選択し、「OK」ボタンをクリックする。

5 オプションダイアログで「OK」ボタンをクリックする。

クイックリファレンス

本ソフトウェアを使用して「何をしたいか」がわかれば、下図のチャートから
機能の説明を参照することができます。

したいこと	⇨	⇨
撮影した画像をパソコンで見たい	「画像を取り込む」 －「カメラから取り込む」（23ページ）	「画像を見る」 －「ファイルの一覧を見る」（36ページ） －「画像を見る」（40ページ）
撮影した画像を印刷したい	「画像を取り込む」 －「カメラから取り込む」（23ページ）	「プリントする」 －「プリンタの設定」（68ページ） －「フォトプリント」（70ページ）
撮影した画像をメールで送りたい	「画像を取り込む」 －「カメラから取り込む」（23ページ）	「楽しむ」 －「画像をメールで送る」（87ページ）
撮影した画像をホームページで使いたい	「画像を取り込む」 －「カメラから取り込む」（23ページ）	「楽しむ」 －「HTMLアルバムを作成する」（94ページ）
複数の画像をパソコン上で自動再生したい	「楽しむ」 －「スライドショーを見る」（101ページ）	
動画を再生したい	「画像を見る」 －「ファイルの一覧を見る」（36ページ） －「動画を見る」（42ページ）	
大切な画像を保存したい	「ファイルを整理する」（51ページ）	「バックアップする」（110ページ）
画像をどこに保存したか忘れてしまった	「画像を見る」 －「ファイルを検索する」（38ページ）	
画像にさまざまな加工を施したい	「画像を見る」 －「アルバムウィンドウの各部の名称とはたらき」（31ページ） －「画像を見る」（40ページ）	「画像を編集する」 －「フィルタ機能を使う」（128ページ）
パノラマ画像を作りたい	「楽しむ」 －「画像を自由に貼り合わせる」（107ページ）	

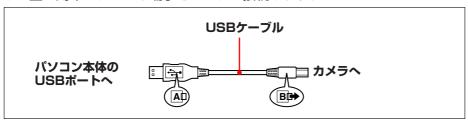
画像を取り込む

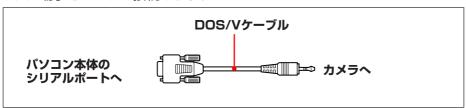
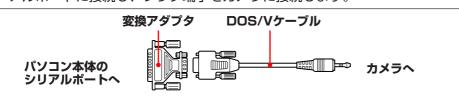
オリンパス製デジタルカメラまたはスマートメディアや光磁気ディスク（MO）などの記録媒体から画像を取り込みます。

カメラから取り込む

パソコンとカメラを接続する（Windowsの場合）

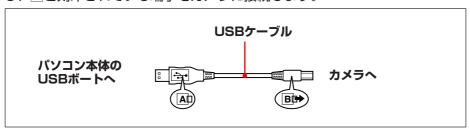
USB接続の場合

USBケーブルのⒶと刻印されている端子をパソコン本体のUSBポートに接続し、Ⓑと刻印されている端子をカメラに接続します。

シリアル接続の場合

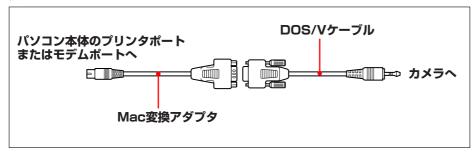
- DOS/V互換機、PC98-NXシリーズ
  DOS/Vケーブルの9ピン端子をパソコン本体のシリアルポートに接続し、プラグ端子をカメラに接続します。

- PC98
  DOS/VケーブルをPC98変換アダプタに接続してから、パソコン本体のシリアルポートに接続し、プラグ端子をカメラに接続します。

ノートパソコンのシリアルポートが14ピンのとき、さらにPC-9821N-K04（NEC純正品、別売り）が必要です。

パソコンとカメラを接続する（Macintoshの場合）

USB接続の場合

USBケーブルのⒶと刻印されている端子をパソコン本体のUSBポートに接続し、Ⓑと刻印されている端子をカメラに接続します。

シリアル接続の場合

DOS/VケーブルをMac変換アダプタに接続してから、8ピン端子をパソコン本体のプリンタポートまたはモデムポートに接続し、プラグ端子をカメラに接続します。

カメラとパソコンの接続の詳細については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

画像を取り込む

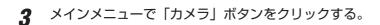
1 本ソフトウェアを起動する（15ページ参照）。

2 パソコンとカメラを接続する（23ページ参照）。

注意

ソフトウェアの起動または実行中にカメラの電源を切ったり、接続ケーブルを外したりしないでください。

カメラの故障やソフトウェアの動作不安定の原因となります。

3 メインメニューで「カメラ」ボタンをクリックする。

カメラが自動検出され、取り込みウィンドウが表示されます。
また、カメラ内のすべての画像がサムネイルで一覧表示され、サムネイルの下にはファイル名と撮影日が表示されます。

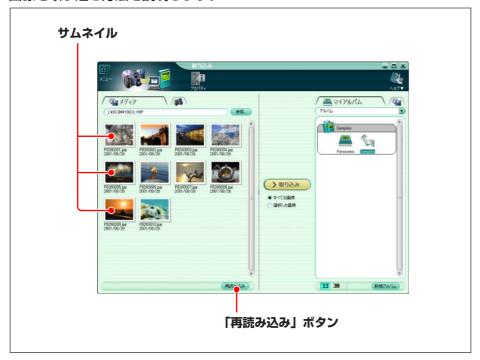
本ソフトウェア起動時にメインメニューを表示させず、アルバムウィンドウを表示させる設定にしている場合

アルバムウィンドウで「メニュー」ボタンをクリックし、メインメニューを表示させます。

表示を更新するには

「再読み込み」ボタンをクリックします。

メディアから取り込む

メディア（スマートメディアや光磁気ディスク（MO）などの記録媒体）から画像を取り込む方法を説明します。

1 本ソフトウェアを起動する（15ページ参照）。

2 メインメニューで「メディア」ボタンをクリックする。

取り込みウィンドウとフォルダ選択ダイアログが表示されます。

3 フォルダ選択ダイアログから、取り込み元のメディア（記録媒体）内のフォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックする。

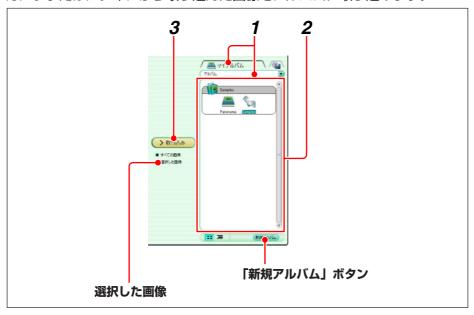
指定したフォルダ内のすべての画像がサムネイルで一覧表示され、サムネイルの下にはファイル名が表示されます。
オリンパス製またはDCF準拠のデジタルカメラで撮影された画像の場合、撮影日も併せて表示されます。

本ソフトウェア起動時にメインメニューを表示させず、アルバムウィンドウを表示させる設定にしている場合
アルバムウィンドウで「メニュー」ボタンをクリックし、メインメニューを表示させます。

表示を更新するには
「再読み込み」をクリックします。

取り込み先を指定する

アルバムに取り込む

カメラまたはメディアから取り込んだ画像をアルバムに取り込みます。

1 取り込みウィンドウで「マイアルバム」タブを選択し、「アルバム」を選択する。

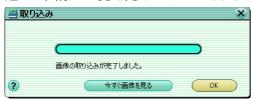
2 アルバム一覧からアルバムを選択するか、または新規アルバムを作成し、そのアルバムを選択する。

アルバムの新規作成→「ファイルを整理する」－「グループまたはアルバムを作成する」（52ページ）

3 「取り込み」ボタンをクリックする。

すべての画像が選択したアルバムに取り込まれます。

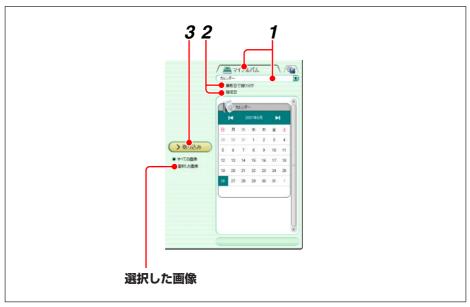
取り込み先に同名のファイルが存在する場合、上書き確認のダイアログが表示されます。このダイアログで「名前の変更」、「上書き」、「スキップ/キャンセル」を、ファイルごとまたはすべてのファイルについて選択できます。

画像の取り込みが終了すると、確認のメッセージが表示されます。「今すぐ画像を見る」をクリックすると、アルバムウィンドウが表示され、取り込んだ画像の一覧を見ることができます。

選択した画像だけを取り込むには
「選択した画像」を選択し、以下の方法で画像（サムネイル）を選択して「取り込み」ボタンをクリックします。

- **1つの画像を選択する場合：**目的の画像をクリックします。
- **画像を追加選択する場合：**WindowsではCtrlキーを押したまま、Macintoshではコマンドキーを押したまま、追加選択したい画像を次々にクリックします。
- **複数の画像を一度に選択する場合：**ある範囲（矩形範囲）内のすべての画像を選択するには、まず先頭（または末尾）の画像をクリックし、次にShiftキーを押したまま末尾（または先頭）の画像をクリックします。または、選択したい画像を囲むようにドラッグします。

選択された画像は緑色の枠で強調表示されます。

カレンダーに取り込む

カメラまたはメディアから取り込んだ画像をカレンダーで指定した日付のアルバムに取り込みます。

1 取り込みウィンドウで「マイアルバム」タブを選択し、「カレンダー」を選択する。

2 「撮影日で振り分け」または「指定日」を選択する。

- **撮影日で振り分け：**撮影日ごとにアルバムを自動作成し、画像をそのアルバムに振り分けて取り込みます。
  画像はカメラで日付設定して撮影されている必要があります。
- **指定日：**カレンダーで指定した日付のアルバム内に画像を取り込みます。

3 「取り込み」ボタンをクリックする。

すべての画像が手順*2*の指定に応じて、取り込み先のアルバムにコピーされます。

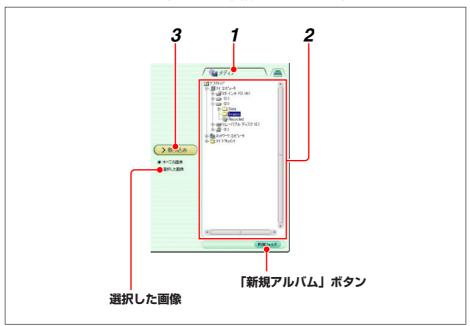
画像に撮影日が記録されていない場合、日付の指定ダイアログが表示され、撮影日をカレンダーから指定します。

取り込み先に同名のファイルが存在する場合、上書き確認のダイアログ（27ページ参照）が表示されます。

画像の取り込みが終了すると、確認のメッセージ（28ページ参照）が表示されます。「今すぐ画像を見る」をクリックすると、アルバムウィンドウが表示され、取り込んだ画像の一覧を見ることができます。

選択した画像だけを取り込むには
「アルバムに取り込む」の説明（27ページ）をご覧ください。

フォルダに取り込む

カメラまたはメディアから取り込んだ画像をフォルダに取り込みます。

1 取り込みウィンドウで「メディア」タブを選択する。

2 フォルダツリーからフォルダを選択するか、または新規フォルダを作成し、そのフォルダを選択する。

3 「取り込み」ボタンをクリックする。

すべての画像が取り込み先のフォルダにコピーされます。

取り込み先に同名のファイルが存在する場合、上書き確認のダイアログ（27ページ参照）が表示されます。

画像の取り込みが終了すると、確認のメッセージ（28ページ参照）が表示されます。「今すぐ画像を見る」をクリックすると、アルバムウィンドウが表示されます。

選択した画像だけを取り込むには
「アルバムに取り込む」の説明（27ページ）をご覧ください。

参照

フォルダの新規作成→「ファイルを整理する」－「フォルダを作成する」（54ページ）

画像を見る

アルバムウィンドウの各部の名称とはたらき

メインメニューで「画像を見る」ボタンをクリックすると、アルバムウィンドウが表示されます。

メインメニューで「次回から表示しない」にチェックを付けてソフトウェアを終了した場合、次に本ソフトウェアを起動したとき、このアルバムウィンドウが表示されます。

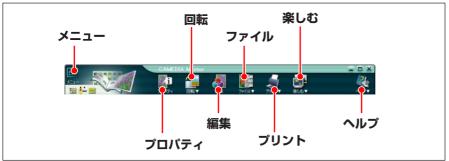
① **表示モード切り換えスライダ**

左右にスライドさせて画像の表示モード（34ページ参照）を切り換えます。

② **表示内容切り換えタブ**

アルバム一覧／フォルダツリー表示部の表示内容を切り換えます。

③ **ツールボタン**

以下のツールボタンが用意されています。

- **メニュー**
  メインメニューに戻ります。
- **プロパティ**
  選択した画像、動画、サウンドファイルのファイル情報が表示されます。
- **回転**
  選択した画像を回転させるメニュー(右へ90゜、左へ90゜、180゜)が表示されます。
- **編集**
  選択した画像を編集するための画像編集ウィンドウまたは動画編集ウィンドウが表示されます。
- **ファイル**
  ファイル操作に関するメニュー（コピー、画像コピー、貼り付け、名前の変更、名前の一括変更、Exifメーカー、検索、削除）が表示されます。
- **プリント**
  各プリントウィンドウを開くためのメニュー（フォト、インデックス、カレンダー、ポストカード、アルバム、コンタクトシート）が表示されます。
- **楽しむ**
  画像をパソコンで楽しむためのメニュー（自動パノラマ、自由貼り合わせ、メール、HTML アルバム、スライドショー、壁紙）が表示されます。
- **ヘルプ**
  本ソフトウェアの関連情報を表示するためのメニュー（目次、アップグレード、オンラインユーザ登録、オリンパスホームページ、バージョン情報）が表示されます。

④ **アルバム一覧/フォルダツリー表示部**

アルバムがアイコンの一覧またはツリー構造で、フォルダがツリー構造で表示されます。

⑤ **アイコン/ツリー表示切り換えボタン**

アルバム一覧表示のときのアイコン表示とツリー表示を切り換えます。

⑥ **「新規アルバム/フォルダ」ボタン**

アルバム、グループの新規作成ダイアログが表示されます。
フォルダツリー表示の場合は、このボタンは「新規フォルダ」ボタンとなり、フォルダの新規作成ダイアログが表示されます。新規フォルダを作成するときは、フォルダツリー表示に切り換えてください。

アルバム、グループの作成→「ファイルを整理する」−「グループまたはアルバムを作成する」（52ページ）

⑦ **サムネイル表示サイズ変更スライダ**

左右にスライドさせてサムネイルの表示サイズを変更します。画像の表示サイズは5段階に変更でき、左から右に動かすごとに大きくなります。表示サイズを小さくすると、画像表示部に表示されるサムネイルの数は多くなります。

⑧ **画像表示部**

ブラウズモード時は選択されたアルバムまたはフォルダ内の画像、動画、サウンドファイルの一覧がサムネイルで、ビューモード時は選択された画像または動画が1つだけ表示されます。

⑨ **サムネイル並べ替えボタン**

選択されたアルバムまたはフォルダ内の画像、動画、サウンドファイル（サムネイル）を、撮影日順またはファイル名順に並べ替えます。

表示モード

ブラウズモードとビューモード

アルバムウィンドウには以下の2つの表示モードがあります。

表示モード	表示内容
ブラウズモード	アルバムまたはフォルダ内の画像、動画、サウンドファイルをサムネイルで一覧表示します。
ビューモード	ブラウズモードで選択された画像または動画ファイルを1つだけ表示します。

「ブラウズモード」　「ビューモード」

ブラウズモードにするには

アルバムウィンドウを開くと、最初はブラウズモードで表示されます。
ビューモードからブラウズモードにするには、以下のいずれかを実行します。

- 画像をダブルクリックする。
- 表示モード切り換えスライダを左側にスライドさせる。

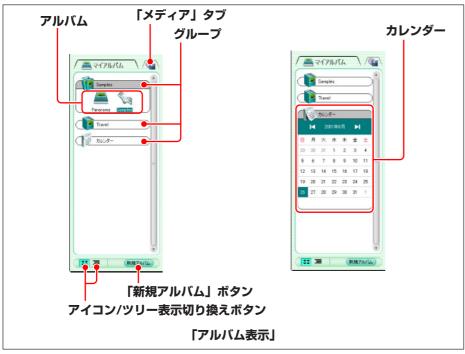
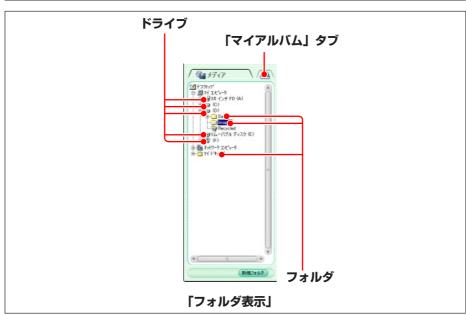
ビューモードにするには

ブラウズモードからビューモードにするには、以下のいずれかを実行します。

- 任意のサムネイルをダブルクリックする。
- サムネイルを1つだけ選択し、表示モード切り換え換スライダを右側にスライドさせる。

アルバム表示とフォルダ表示

ブラウズモードの「アルバム一覧/フォルダツリー表示部」は以下の2つの内容を切り換えて表示させることができます。

項目	表示内容
アルバム表示	本ソフトウェアが管理するグループ、アルバム、カレンダーをアイコンまたはツリー構造で表示します。
フォルダツリー表示	OSが管理するドライブ、フォルダをツリー構造で表示します。

「アルバム表示」

「フォルダ表示」

「フォルダ表示」に切り換えるには
アルバム表示のとき、「メディア」タブをクリックします。

「アルバム表示」に切り換えるには
フォルダ表示のとき、「マイアルバム」タブをクリックします。

アルバム表示で「アイコン表示」と「ツリー表示」を切り換えるには
アイコン/ツリー表示切り換えボタンをクリックします。

ツリー表示

アルバム/フォルダを新規作成するには
「新規アルバム」または「新規フォルダ」ボタンをクリックします。

参照

- アルバムの新規作成→「ファイルを整理する」－「グループまたはアルバムを作成する」（52ページ）
- フォルダの新規作成→「ファイルを整理する」－「フォルダを作成する」（５４ページ）

ファイルの一覧を見る

アルバム一覧／フォルダツリー表示部でアルバムまたはフォルダをクリックすると、選択されたアルバムまたはフォルダ内の画像、動画、サウンドファイルがサムネイルで一覧表示されます。

ファイル、サムネイルについて→「はじめに」－「用語について」（8ページ）

サムネイル表示

画像または動画ファイルの場合

選択されたサムネイルは緑色の枠で強調表示されます。
動画の場合は先頭のフレームがサムネイルとして表示されます。
サムネイルには、以下の情報が表示されます。

- **アイコン表示**

  ファイルの付加情報が以下のアイコンで表示されます。

  ：オリンパス製デジタルカメラのパノラマモードで撮影された画像ファイル

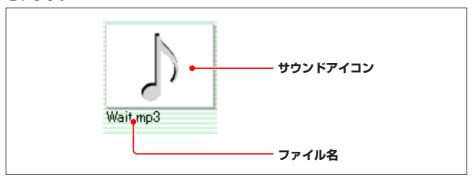
  ：動画ファイル

  ：音声がリンクされている（リンクサウンド）ファイル
- **ファイル名**

  ファイル名が表示されます。
- **撮影日**

  オリンパス製またはDCF準拠のデジタルカメラで撮影された画像の場合、撮影日が表示されます。

サウンドファイルの場合

サウンドファイルの場合は以下のようなサウンドアイコンとファイル名が表示されます。

ファイルを並べ替える

撮影日またはファイル名の順番にファイル（サムネイル）を並べ替えるには、サムネイル並べ替えボタンをクリックします。
左側のボタンをクリックすると撮影日順に、右側のボタンをクリックするとファイル名順に並べ替えられます。

撮影日順に並べ替えたとき、撮影日が記録されていない画像は最後に並べられます。

サムネイルの表示サイズを切り換えるには

サムネイル表示サイズ変更スライダを左右にスライドします。
画像の表示サイズは5段階に変更でき、左から右に動かすごとに大きくなります。

ファイルを検索する

1 アルバムウィンドウでツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「検索」を選択する。

検索ウィンドウが表示されます。

2 「検索条件」で以下の条件を指定する。

- ファイル名
- 撮影日（サウンドファイルの場合は作成日）
- コメント

これらの条件は組み合わせて指定することができます。

3 ファイルの「検索場所」を次の中から選択する。
- マイアルバム（すべてのアルバム）
- マイコンピュータ（パソコン内のすべてのドライブ、フォルダ）
- 「参照」ボタンをクリックして表示されるアルバムまたはメディアの中から指定した場所

4 「検索開始」ボタンをクリックする。

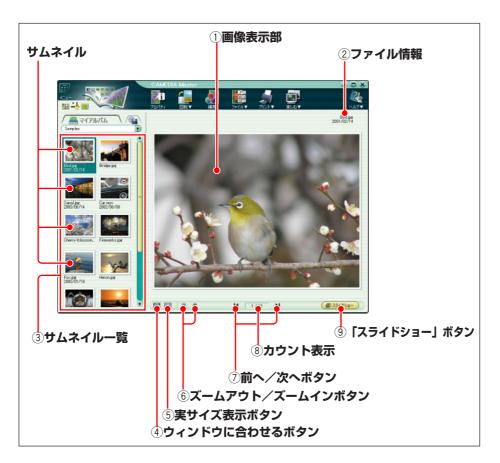
手順*2*で指定した条件を満たすファイルがサムネイルで一覧表示されます。

ファイルの検索には多少時間がかかる場合があります。

画像を見る

アルバムウィンドウをビューモードにして、選択した画像または動画を見ます。

画像を見る

画像選択時のビューモードは以下のようになります。

① **画像表示部**
選択した画像が表示されます。

② **ファイル情報**
ファイル名、撮影日が表示されます。
音声がリンクされている（リンクサウンド）ファイルであるときは、[アイコン]が表示されます。

③ **サムネイル一覧**
アルバムまたはフォルダ内の画像がサムネイルで一覧表示されます。
サムネイルの表示サイズは、ブラウズモードで選択された表示サイズとなります。
任意のサムネイルをクリックすると、画像表示部の画像が切り換わります。

参照

ビューモードへの変更のしかた →「表示モード」－「ビューモードにするには」（34ページ）

サムネイルの表示サイズを変更する場合は、ブラウズモードに切り換えてください。

④ **ウィンドウに合わせるボタン**

画像全体が表示されるように、画像表示部の大きさに合わせて画像を自動的にサイズ変更します。

⑤ **実サイズ表示ボタン**

画像を実際のサイズで表示します。

⑥ **ズームアウト/ズームインボタン**

クリックするごとに、画像を縮小/拡大表示します。

⑦ **前へ/次へボタン**

1つ前または次の画像を表示します。

⑧ **カウント表示**

その画像が、アルバムまたはフォルダ内でいくつ目の画像であるかが表示されます。

⑨ **「スライドショー」ボタン**

フルスクリーンで簡易スライドショーを実行します。
途中で再生を停止するには、コントローラの「終了」ボタンをクリックするか、またはEscキーを押します。

- 表示の切り換え間隔は3秒で固定です。変更はできません。
- 表示切り換え時のスライド効果は使用できません。

動画を見る

動画選択時のビューモードは以下のようになります。

① **ファイル情報**

ファイル名、撮影日が表示されます。

② **動画表示部**

選択した動画が表示されます。

③ **再生スライダ**

スライダを移動して、任意のフレームを指定できます。
また、スライダを右に移動すると順方向再生、左に移動すると逆方向再生となり、移動する操作速度に応じて再生速度が変わります。

④ **時間表示**

再生中の経過時間が表示されます。

⑤ **再生ボタン**

動画を再生します。

⑥ **一時停止ボタン**

再生を一時停止します。

⑦ **1フレーム戻る/1フレーム進むボタン**

1つ前または次のフレームを表示します。

⑧ **停止ボタン**

再生を停止し、先頭のフレームに戻ります。

⑨ **ボリュームボタン**

ボリューム調整スライダ（44ページ参照）が表示されます。

ボリュームボタンは音声があるときのみ表示されます。

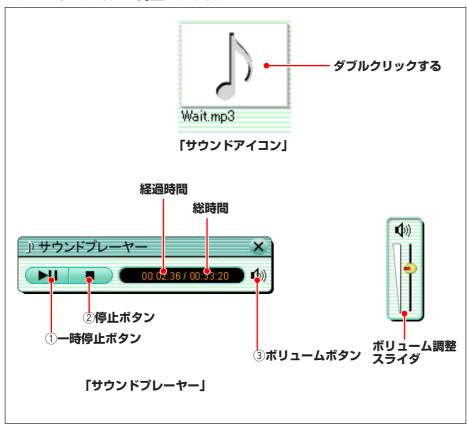
その他のボタンの機能、表示内容は画像選択時のビューモードと同じです。詳しくは「画像を見る」（40ページ）をご覧ください。

サウンドを再生する

アルバムウィンドウがブラウズモードのとき、画像表示部に表示されるサウンドアイコンをダブルクリックすると、サウンドプレーヤーが表示され、自動的にサウンドファイルが再生されます。

① **一時停止ボタン**
サウンドの再生を一時停止します。
一時停止中は「再生ボタン」に変わります。再度クリックすると、再生を再開します。

② **停止ボタン**
サウンドの再生を停止します。

③ **ボリュームボタン**
ボリューム調整スライダが表示されます。
スライダを上下にスライドさせ、ボリュームを調整します。

注意

サウンドを再生するには、パソコンにスピーカー、サウンドカードが装備されている必要があります。詳しくはパソコンに付属の説明書をご覧ください。

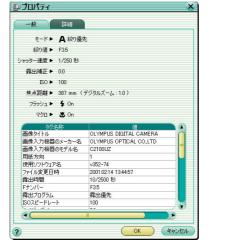
参照

再生可能なサウンドファイルのフォーマット→「付録」−「対応しているファイルフォーマット一覧」（142ページ）

ファイル情報を確認する

ファイル情報を確認する

アルバムウィンドウでファイルを選択し、ツールボタン内の「プロパティ」ボタンをクリックすると、そのファイルに関する情報を確認することができます。
ファイル情報は、ファイルの種類によって以下の項目が表示されます。

画像ファイルの場合

「一般」タブ　　「詳細」タブ

「一般」タブ
- ファイル名
- サムネイル
- フォーマット
- 画素数
- 色数
- ファイルサイズ
- ファイルが保存されている場所
- 撮影日時
- 更新日時
- リンクサウンドの録音・再生機能
- コメント

「詳細」タブ
- モード
- 絞り値
- シャッター速度
- 露出補正
- ISO
- 焦点距離
- フラッシュ
- マクロ

- ファイルフォーマットがExif-JPEGまたはExif-TIFFのとき、「修正」ボタンをクリックすると、撮影日時を変更できます。また、コメント（半角で117文字まで）を入力できます。
- リンクサウンドがあるとき、「再生」ボタンをクリックすると、リンクさせたサウンドが再生できます。

リンクサウンドの録音→「リンクサウンドを録音する」（50ページ）

- 画像タイトル
- 画像入力機器のメーカー名
- 画像入力機器のモデル名
- 用紙方向
- 使用ソフトウェア名
- ファイル変更日時
- 露出時間
- Fナンバー
- 露出プログラム
- ISOスピードレート
- Exifバージョン
- 原画像データの生成日時
- ディジタルデータの生成日時
- 露光補正値
- レンズ最小F値
- 測光方式
- 光源
- フラッシュ
- レンズ焦点距離
- ユーザーコメント
- 対応フラッシュピックスバージョン
- 色空間情報
- 個別画像処理
- 露出モード
- ホワイトバランス
- ディジタルズーム倍率
- 撮影シーンタイプ
- ゲイン制御
- 撮影コントラスト
- 撮影彩度
- 撮影シャープネス

動画ファイルの場合

- ファイル名
- サムネイル（先頭のフレーム）
- フォーマット
- フレームサイズ
- フレームレート
- ファイルサイズ
- ファイルが保存されている場所
- 撮影日時
- 更新日時

ファイルフォーマットがQuickTime movieのとき、「修正」ボタンをクリックすると、撮影日時を変更できます。

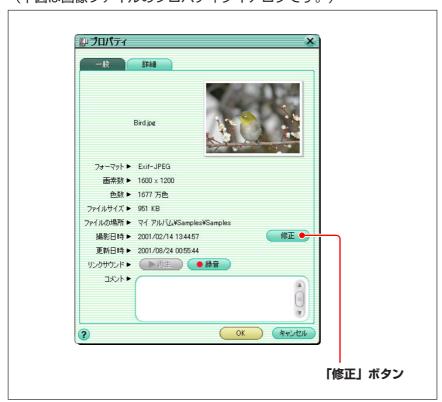
サウンドファイルの場合

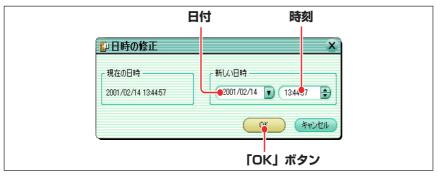
- ファイル名
- サウンドアイコン
- フォーマット
- タイトル
- アーティスト
- 再生時間
- ファイルサイズ
- ファイルが保存されている場所
- 更新日時

撮影日時を変更する

画像ファイルのフォーマットがExif-JPEGまたはExif-TIFFのとき、動画ファイルのフォーマットがQuickTime movieのとき、撮影日時を変更することができます。
撮影時に日時設定をし忘れた、またはカメラの電池切れにより日時設定がリセットされてしまった場合、あとから画像の撮影日時を修正できる機能です。
撮影日時を変更するには、以下の手順で操作します。

1 アルバムウィンドウでフォーマットがExif-JPEG（*.jpg）、Exif-TIFF（*.tif）またはQuickTime movie（*.mov）の画像または動画ファイルを選択し、ツールボタン内の「プロパティ」ボタンをクリックする。

プロパティダイアログが表示されます。
（下図は画像ファイルのプロパティダイアログです。）

2 「修正」ボタンをクリックする。

日時の修正ダイアログが表示されます。

3 日付、時刻を設定し、「OK」ボタンをクリックする。

プロパティダイアログの「撮影日時」が変更されます。

リンクサウンドを再生する

画像に音声がリンクされているとき（リンクサウンド）、ファイル情報が表示される場所にサウンドアイコンが表示されます。

リンクサウンドを再生するには

サウンドアイコンをクリックします。

再生を停止するには

サウンドアイコンをクリックするか、ESCキーを押します。

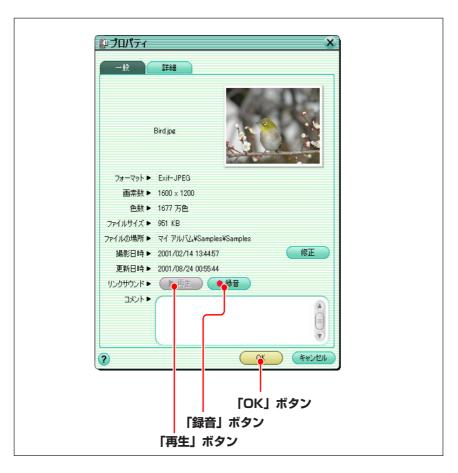
リンクサウンドを録音する

画像ファイルにサウンドファイルを関連付けることにより、画像に音声でメモを付けることができます。
最長で60秒間録音でき、ファイルフォーマットはWave（*.wav）です。
リンクサウンドを録音するには、以下の手順で操作します。

リンクサウンドを録音するには、パソコンにマイクロフォン、スピーカーおよびサウンドカードが装備されている必要があります。詳しくはパソコンに付属の説明書をご覧ください。

リンクサウンドの再生→「リンクサウンドを再生する」（49ページ）

1 アルバムウィンドウで画像ファイルを選択し、ツールボタン内の「プロパティ」ボタンをクリックする。

プロパティダイアログが開きます。

2 「録音」ボタンをクリックし、マイクロフォンから音声を入力する。

「録音」ボタンをクリックすると、「停止」ボタンが表示されます。

3 「停止」ボタンをクリックし、録音を停止する。

録音したサウンドを確認するには
「再生」ボタンをクリックします。

4 「OK」ボタンをクリックする。

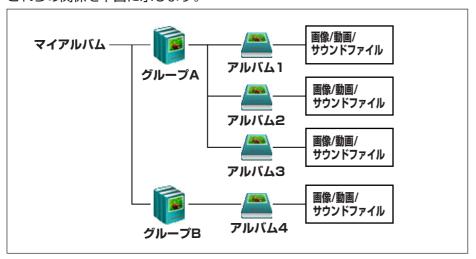
録音したサウンドが保存されます。

ファイルを整理する

ファイル管理のきまり

参照

ファイルについて→「はじめに」－「用語について」（8ページ）

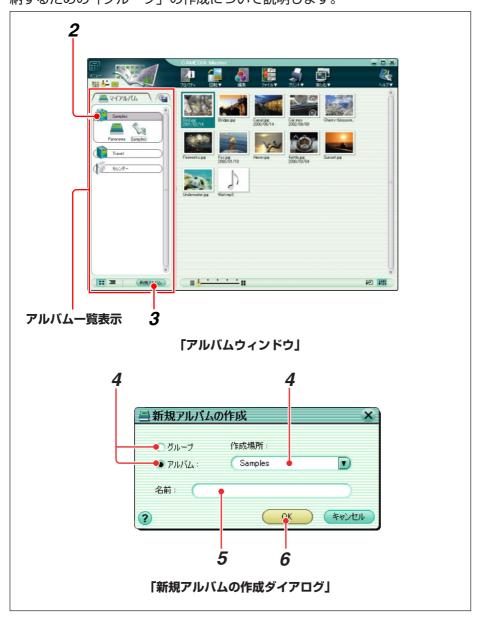
本ソフトウェアが管理するマイアルバムは、画像などのファイルを格納するための「アルバム」や「アルバム」を格納するための「グループ」の保管場所です。
これらの関係を下図に示します。

本ソフトウェアでは、以下のきまりに従ってファイルが管理されます。

- 画像、動画、サウンドファイルは「アルバム」内にだけ格納でき、「グループ」内には格納できません。
- 「グループ」はマイアルバムの下にだけ作ることができます。
- 「アルバム」は「グループ」の下にだけ作ることができます。

グループまたはアルバムを作成する

取り込みウィンドウでもグループまたはアルバムを作成できます。

アルバムウィンドウのアルバム一覧/フォルダツリー表示部が「アルバム一覧表示」になっている場合、画像を見たり、サウンドを再生したりするためには、それぞれのファイルをアルバムに格納しなければなりません。
ここでは、ファイルを格納するための「アルバム」、または「アルバム」を格納するための「グループ」の作成について説明します。

「アルバムウィンドウ」

「新規アルバムの作成ダイアログ」

1 アルバムウィンドウがブラウズモード、アルバム一覧/フォルダツリー表示部が「アルバム一覧表示」になっていることを確認する。

2 アルバム一覧表示部で、作成したいアルバムを格納するグループをクリックする。

3 「新規アルバム」ボタンをクリックする。

新規アルバムの作成ダイアログが表示されます。

4 **グループを作成する場合**
「グループ」を選択する。

「作成場所」の選択は必要ありません。

アルバムを作成する場合
1)「アルバム」を選択する。

2)「作成場所」の▼ボタンをクリックする。

現在作成済のグループ名が表示されます。

3)アルバムを作成したいグループ名を選択する。

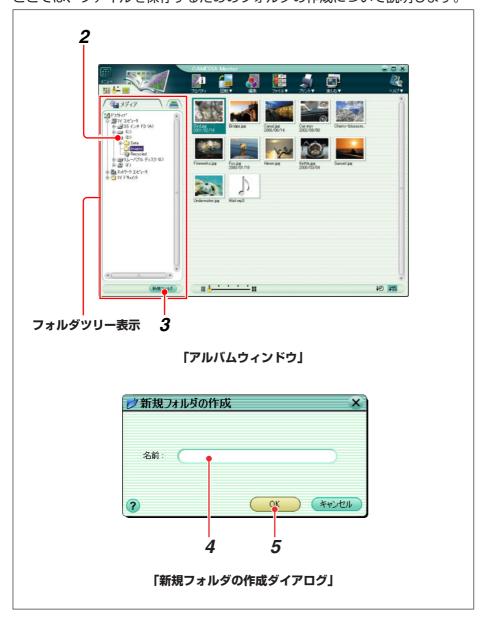
5 「名前」にグループまたはアルバムの名称を入力する。

6 「OK」ボタンをクリックする。

アルバムウィンドウのアルバム一覧表示部に、作成したグループまたはアルバムが表示されます。

フォルダを作成する

アルバムウィンドウのアルバム一覧/フォルダツリー表示部が「フォルダツリー表示」になっている場合、フォルダ内の画像を見ることができます。
ここでは、ファイルを保存するためのフォルダの作成について説明します。

「アルバムウィンドウ」

「新規フォルダの作成ダイアログ」

1 アルバムウィンドウがブラウズモード、アルバム一覧/フォルダツリー表示部が「フォルダツリー表示」になっていることを確認する。

2 フォルダツリー表示部で、作成したい場所の上位フォルダをクリックする。

例）「D:」の下にフォルダを作成する場合は「D:」をクリックします。

3 「新規フォルダ」ボタンをクリックする。

新規フォルダの作成ダイアログが表示されます。

4 「名前」にフォルダの名称を入力する。

5 「OK」ボタンをクリックする。

アルバムウィンドウのフォルダツリー表示部に、作成したフォルダが表示
されます。

ファイルを選択する

アルバムウィンドウがブラウズモードのとき、ファイルを選択するには以下の手順で操作します。

1つのファイルを選択するには

目的のファイルをクリックします。

ファイルを追加選択するには

WindowsではCtrlキーを押したまま、Macintoshではコマンドキーを押したまま、追加選択したいファイルを次々にクリックします。

複数のファイルを一度に選択するには

ある範囲（矩形範囲）内のすべてのファイルを選択するには、まず先頭（または末尾）のファイルをクリックし、次にShiftキーを押したまま末尾（または先頭）のファイルをクリックします。
または、選択したいファイルを囲むようにドラッグします。

ファイルをコピーする

ファイルをアルバムまたはフォルダ間でコピーするには、以下の手順で操作します。

複数のファイルを選択し、一括してコピーすることもできます。

1 アルバムウィンドウをブラウズモードにして、コピー元のファイルを選択する。

2 ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「コピー」を選択する。

3 コピー先のアルバムまたはフォルダを選択する。

4 ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「貼り付け」を選択する。

画像をコピーする

画像をコピーし、他のアプリケーションソフトに貼り付けるための機能です。
画像をコピーするには、以下の手順で操作します。

1 アルバムウィンドウをブラウズモードにして、コピー元の画像ファイルまたは動画ファイルを選択する。

動画ファイルの場合、先頭フレームの画像がコピーされます。

2 ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「画像コピー」を選択する。

3 他のアプリケーションで「貼り付け」の操作をする。

手順*1*で選択したファイルの画像が貼り付けられます。

「貼り付け」の操作について、詳しくはご使用のアプリケーションソフトに付属の説明書をご覧ください。

ファイルを移動する

ファイルをアルバムまたはフォルダ間で移動するには、以下の手順で操作します。

1 アルバムウィンドウをブラウズモードにして、移動したいファイルを選択する。

複数のファイルを選択し、一括して移動することもできます。

2 選択したファイルを、移動先のアルバムまたはフォルダにドラッグ＆ドロップする。

ファイルを削除する

ファイルを削除するには、以下の手順で操作します。

本操作を行うと、WindowsやMac OS上のごみ箱にファイルは移動されず、完全に削除される場合があります。

1 アルバムウィンドウで削除したいファイルを選択する。

複数のファイルを選択し、一括して削除することもできます。

2 ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックして「削除」を選択するか、Deleteキーを押す。

確認のダイアログが表示されます。

3 ファイルを1つだけ選択した場合

「はい」ボタンをクリックします。

複数のファイルを選択した場合

「はいすべて」ボタンをクリックすると、選択したすべてのファイルが削除されます。

「はい」ボタンをクリックすると、ファイル名が表示されているファイルだけが削除されます。削除するファイルを1つずつ確認しながら操作できます。

名前を変更する

ファイル名を変更するには、以下の手順で操作します。

複数のファイルの名前を一括して変更するには、次項の「名前を一括変更する」をご覧ください。

1 アルバムウィンドウで名前を変更したいファイルを1つだけ選択する。

2 ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「名前の変更」を選択する。

名前の変更ダイアログが表示されます。

3 「新しい名前」に変更したい名前を入力する。

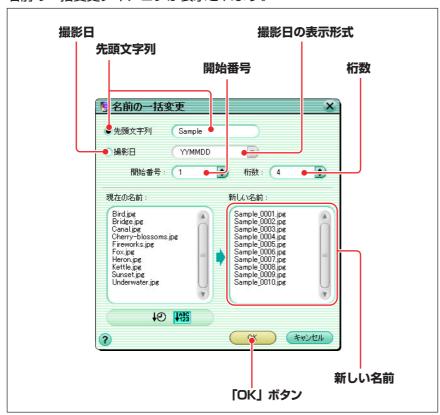
4 「OK」ボタンをクリックする。

名前を一括変更する **Pro**

複数のファイルの名前を一括変更するには、以下の手順で操作します。

1. アルバムウィンドウで名前を変更したいファイルを2つ以上選択する。

2. ツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「名前の一括変更」を選択する。

名前の一括変更ダイアログが表示されます。

3 「先頭文字列」または「撮影日」を選択する。

4 **「先頭文字列」を選択した場合**

変更後の複数のファイルに共通の名前を入力する。

「撮影日」を選択した場合

▼ボタンをクリックし、リストから撮影日の表示形式を選択する。

5 「開始番号」と「桁数」に、変更後の複数のファイルに付けられる通し番号の開始番号と桁数（先頭の0、00、...を含む）を入力する。

6 「新しい名前」に表示される、変更後の名前を確認する。

7 「OK」ボタンをクリックする。

- 「先頭文字列」は複数のファイルに共通の名前を付けたいとき、「撮影日」は画像の撮影日を名前にしたいときに選択します。
- 撮影日が存在しないファイルの場合は、ファイルの作成日となります。

通し番号は元のファイルのファイル名順、または撮影日順に従って付きます。

カメラで再生できる画像に変換する **Pro**

画像ファイルのフォーマットをExif-JPEGフォーマットに変換し、リムーバブルディスク（スマートメディア、コンパクトフラッシュ）に保存します。カメラで再生できる画像に変換した画像が保存されたスマートメディア、またはコンパクトフラッシュをデジタルカメラにセットすれば、デジタルカメラの液晶モニタで再生できます。
カメラで再生できる画像に変換するには、以下の手順で操作します。

1 アルバムウィンドウでツールボタン内の「ファイル」ボタンをクリックし、「Exifメーカー」を選択する。

Exifメーカーウィンドウが表示されます。

2 カメラで再生できる画像に変換したいファイルを選択し、「追加」ボタンをクリックするか、または選択したファイルを画像表示部にドラッグ＆ドロップする。

3 「メディア選択」から、変換後のファイルの保存先メディアを指定する。

4 「サイズ」から、変換後の画像のサイズを選択する。

5 「変換」ボタンをクリックする。

カメラで再生できる画像に変換後、画像が保存されたスマートメディアまたはコンパクトフラッシュをデジタルカメラにセットすれば、デジタルカメラの液晶モニタで画像を再生できます。

注意 !

CD-Rを保存先メディアに指定することはできません。

プリントする

プリントウィンドウの各部の名称とはたらき

メインメニューの各「プリント」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタンをクリックして「フォト」、「インデックス」、「カレンダー」、「ポストカード」、「アルバム」、または「コンタクトシート」を選択すると、それぞれのメニュー項目に対応したプリントウィンドウが表示されます。

①画像表示部
②ツールボタン
③プリント設定部
⑨「プリント」ボタン
⑧「ページ追加」ボタン
⑦「削除」ボタン
⑥プレビュー表示部
⑤ページ数変更スライダ
④「追加」ボタン

① **画像表示部**

選択したアルバムまたはフォルダ内のサムネイル一覧が表示されます。

② **ツールボタン**

以下のツールボタンが用意されています。これらのボタンは各プリントウィンドウに共通です。

- **メニュー/戻る**
  メインメニューまたはアルバムウィンドウに戻ります。
- **プロパティ**
  画像表示部で選択した画像のファイル情報が表示されます。
- **回転**
  プレビュー表示部で選択した画像を回転させます。
- **編集**
  プレビュー表示部で選択した画像を編集するための画像編集ウィンドウ（112ページ参照）が表示されます。
- **プリンタの設定**
  プリンタの設定ダイアログが表示されます。
- **ヘルプ**
  各プリントウィンドウに関するヘルプ情報が表示されます。

③ **プリント設定部**
プリントの詳細設定をします。

④ **「追加」ボタン**
画像表示部で選択した画像をプレビュー表示部に並べます。

⑤ **ページ数変更スライダ**
スライダをスライドさせ、プレビュー表示部に表示するページ数を変更します。
ページ数は1、2、4ページ表示の中から選択できます。

⑥ **プレビュー表示部**
プリントする画像のプレビューが表示されます。

⑦ **「削除」ボタン**
選択した画像をレイアウトのページから削除します。
また、選択したページを削除します。

⑧ **「ページ追加」ボタン**
レイアウトのページを追加します。

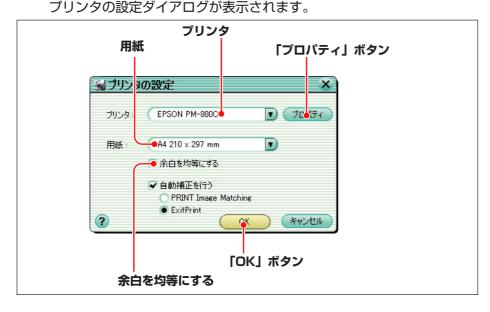
⑨ **「プリント」ボタン**
プレビュー表示部に表示されている画像をプリントします。

プリンタの設定

画像をプリントする前の準備として、プリンタの設定をします。

1 各プリントウィンドウの「プリンタの設定」ボタンをクリックする。

プリンタの設定ダイアログが表示されます。

Mac版では、セレクタで選択されているプリンタの設定ダイアログが表示されます。

2 「プリンタ」の▼ボタンをクリックして表示されるリストから、印刷に使用するプリンタを選択する。

3 「プロパティ」ボタンをクリックし、選択したプリンタの詳細設定をする。

プリンタの詳細設定について、ご使用のプリンタに付属の説明書をご覧ください。

4 「用紙」の▼ボタンをクリックして表示されるリストから、使用する用紙のサイズを選択する。

5 必要に応じて「余白を均等にする」にチェックを付ける。

チェックを付けないと、印刷可能範囲いっぱいに画像が印刷されます。
チェックを付けると、上下または左右の余白を均等に設定します。

6 「OK」ボタンをクリックする。

自動補正の設定

Exif Print（Exif 2.2）またはPRINT Image Matchingを利用して、画像を自動補正してプリントします。
Exif Print機能を搭載したデジタルカメラで撮影すると、画像データに撮影シーンなどの撮影情報が付加されます。この撮影情報を利用し、より理想的な自動補正ができます。

また、PRINT Image Matching機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタの組み合わせで、簡単にPRINT Image Matching機能を使ってプリントできます。PRINT Image Matchingは、デジタルカメラとプリンタを結びつける新技術です。この機能を搭載したデジタルカメラの撮影画像ファイル内にプリントコマンドを記録することにより、デジタルカメラが意図した通りの最適な色合いでプリントできます。

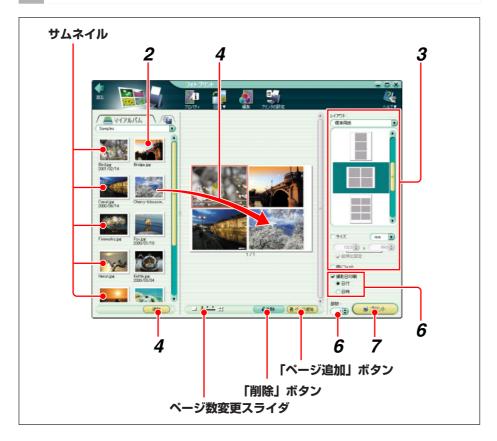
「PRINT Image Matching」は、対応プリンタでのみ選択可能です。また、プリンタによっては、自動補正を行うために、プリンタの詳細設定で用紙の種類などを変更する必要があります。

1 各プリントウィンドウの「プリンタの設定」ボタンをクリックする。
プリンタの設定ダイアログが表示されます。

2 自動補正を掛けたい場合、「自動補正を行う」のチェックボックスをチェックする。

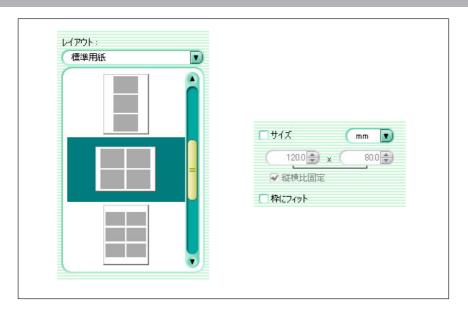
対応プリンタでない場合は、チェックボックスが無効になります。

3 「Exif Print」または「PRINT Image Matching」をチェックする。

4 「OK」ボタンをクリックする。

フォトプリント

1 メインメニューの「プリントーフォト」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタンをクリックし、「フォト」を選択する。

フォトプリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからフォトプリントウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 プリントしたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 プリント設定部で「標準用紙」または「分割用紙」を指定し、レイアウトを選択する。また、必要に応じて画像のサイズを設定する。

分割用紙のレイアウトは、オリンパス製プリンタの分割専用紙（シール紙またはミシン目入り用紙）に対応しており、以下の種類があります。

- **P-A4P**
  A4サイズ、2分割
- **P-A4L**
  A4サイズ、4分割
- **P-60NS4**
  A6サイズ、4分割
- **P-60NS16**
  A6サイズ、16分割

プレビュー表示部にレイアウトのページが表示されます。

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順 **4** の操作を繰り返し、プリントしたい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには
プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには
プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

参照
画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

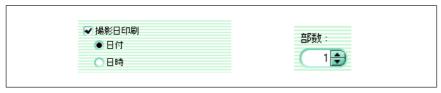
レイアウトのページから画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

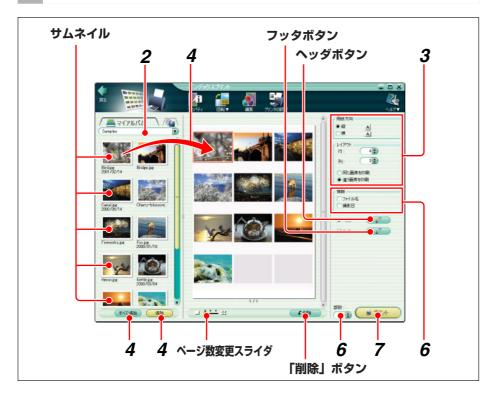
レイアウトのページを追加するには
「ページ追加」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを削除するには
削除したいページを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

プレビュー表示部に表示するページ数を変更するには
ページ数変更スライダをスライドさせます。
ページ数は1、2、4ページ表示の中から選択できます。

6 次の項目を設定する。

- 各画像右下への撮影日（「日付」または「日時」）の印刷の有無
- 印刷部数

7 「プリント」ボタンをクリックする。

インデックスプリント

1 メインメニューの「プリント－インデックス」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタン をクリックし、「インデックス」を選択する。

インデックスプリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからインデックスプリントウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 プリントしたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 次の項目を設定する。
- 用紙方向（縦または横）
- レイアウト（行×列）
- 「同じ画像を印刷」または「違う画像を印刷」

4 「すべて追加」ボタンをクリックする。または、画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順 ***4*** の操作を繰り返し、プリントしたい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには
プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには
プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

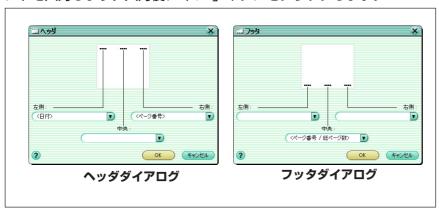
画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

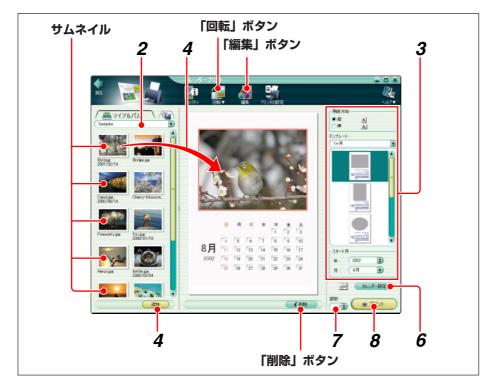
レイアウトのページから画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

プレビュー表示部に表示するページ数を変更するには
ページ数変更スライダをスライドさせます。
ページ数は1、2、4ページ表示の中から選択できます。

6 次の項目を設定する。
- ヘッダまたはフッタの印刷の有無
- 画像に関する情報（ファイル名、撮影日）の印刷の有無
- 印刷部数

ヘッダまたはフッタに任意の情報を入力するには
ヘッダまたはフッタボタンをクリックしてそれぞれに対応するダイアログを開き、日付、ページ番号、ページ番号/総ページ数を選択、またはコメントを入力します。入力後、「OK」ボタンをクリックします。

ヘッダダイアログ　フッタダイアログ

7 「プリント」ボタンをクリックする。

カレンダーを作成し、プリントする

作成したカレンダーは保存されません。

1 メインメニューの「プリント−カレンダー」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタンをクリックし、「カレンダー」を選択する。

カレンダープリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからカレンダープリントウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 カレンダーの作成に使用したい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 次の項目を設定する。
- 用紙方向（縦または横）
- カレンダーのスタイル（1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年）
- カレンダーのレイアウト
- スタート月（年、月）

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順 *4* の操作を繰り返し、カレンダーの作成に使用したい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには

プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

参照

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

レイアウトのページから画像を削除するには

削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

6 「カレンダー設定」ボタンをクリックしてカレンダー設定ダイアログを表示させ、次の項目を設定する。

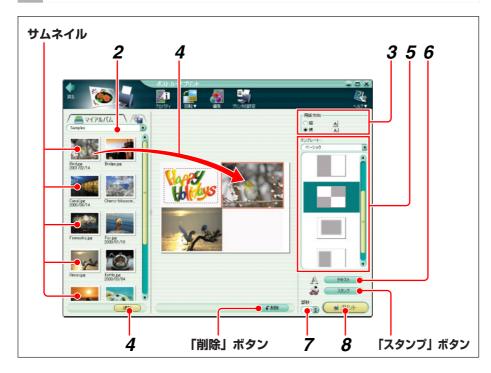
- 言語（日本語、英語）
- 月の形式（長い、短い）
- フォント
- スタイル
- 日曜日、土曜日、平日の基本色
- 選択した日の色（規定の16色から選択）

「月の形式」は以下の例のように月表示の長さを指定します。

設定値	長い	短い
日本語	8月	8
英語	August	Aug

7 印刷部数を設定する。

8 「プリント」ボタンをクリックする。

ポストカードを作成し、プリントする

作成したポストカードは保存されません。

1 メインメニューの「プリントーポストカード」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタン をクリックし、「ポストカード」を選択する。

ポストカードプリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからポストカードプリントダイアログを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 ポストカードの作成に使用したい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 用紙方向（縦または横）を設定する。

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

画像を回転させるには
プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには
プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

レイアウトのページから画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

5 ポストカードのテンプレートの種類とテンプレートを選択する。

スタンプを追加するには

1)「スタンプ」ボタンをクリックする。
スタンプダイアログが表示されます。

2) スタンプの種類を選択する。
3) スタンプを選択する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページ上に選択したスタンプが表示されます。
5) スタンプの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、スタンプをマウスで移動(ドラッグ)します。
サイズを変更するには、スタンプの端をマウスで引っぱります。

スタンプを削除するには

削除したいスタンプを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

6 テキストを入力する。

1) 「テキスト」ボタンをクリックする。
テキストダイアログが表示されます。

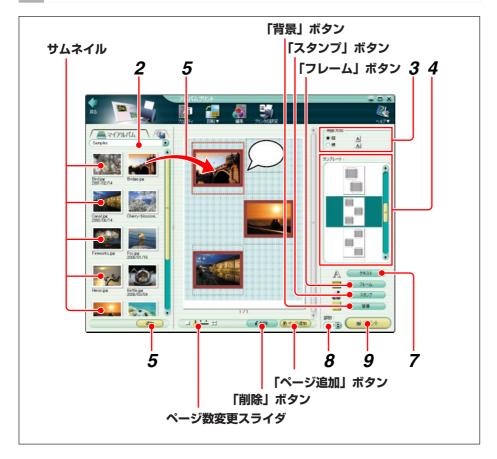
2) フォント、スタイル(標準、太字、斜体、太字斜体)、サイズ、色を選択する。
3) テキストを入力する。
4) 「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページ上にテキストが表示されます。
5) テキストの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、テキストをマウスで移動（ドラッグ）します。
サイズを変更するには、テキストの端をマウスで引っぱります。

テキストを削除するには

削除したいテキストを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

7 印刷部数を設定する。

8 「プリント」ボタンをクリックする。

アルバムを作成し、プリントする

作成したアルバムは保存されません。

1 メインメニューの「プリントーアルバム」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタンをクリックし、「アルバム」を選択する。

アルバムプリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからアルバムプリントウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 アルバムの作成に使用したい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 用紙方向（縦または横）を設定する。

4 アルバムのテンプレートを選択する。

フレームを追加するには

1)「フレーム」ボタンをクリックする。
フレームダイアログが表示されます。

2) フレームの種類を選択する。
3) フレームを選択する。
4) 必要に応じて「すべての画像にフレームを追加」にチェックを付ける。
5)「OK」ボタンをクリックする。
選択した画像、またはすべての画像にフレームが表示されます。

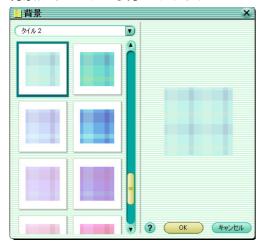
スタンプを追加するには

1)「スタンプ」ボタンをクリックする。
スタンプダイアログが表示されます。

2) スタンプの種類を選択する。
3) スタンプを選択する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページ上に選択したスタンプが表示されます。

5) スタンプの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、スタンプをマウスで移動（ドラッグ）します。
サイズを変更するには、スタンプの端をマウスで引っぱります。

スタンプを削除するには
削除したいスタンプを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

背景を設定するには
1)「背景」ボタンをクリックする。
背景ダイアログが表示されます。

2) 背景の種類を選択する。
3) 背景を選択する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページ上に選択した背景が表示されます。

5 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

6 手順***5***の操作を繰り返し、アルバムにしたい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには
プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには
プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

レイアウトのページから画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを追加するには
「ページ追加」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを削除するには
削除したいページを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

プレビュー表示部に表示するページ数を変更するには
ページ数変更スライダをスライドさせます。
ページ数は1、2、4ページ表示の中から選択できます。

7 テキストを入力する。

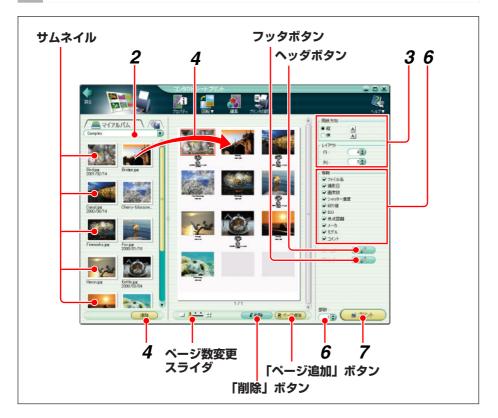
1)「テキスト」ボタンをクリックする。
テキストダイアログが表示されます。

2) フォント、スタイル(標準、太字、斜体、太字斜体)、サイズ、色を選択する。
3) テキストを入力する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページにテキストが表示されます。
5) テキストの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、テキストをマウスで移動（ドラッグ）します。
サイズを変更するには、テキストの端をマウスで引っぱります。

テキストを削除するには
削除したいテキストを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

8 印刷部数を設定する。

9 「プリント」ボタンをクリックする。

コンタクトシートを作成し、プリントする **Pro**

1 メインメニューの「プリントーコンタクトシート」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「プリント」ボタンをクリックし、「コンタクトシート」を選択する。

コンタクトシートプリントウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからコンタクトシートプリントウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 プリントしたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 次の項目を設定する。
- 用紙方向（縦または横）
- レイアウト（行×列）

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順 *4* の操作を繰り返し、プリントしたい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには
プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには
プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

参照
画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

レイアウトのページから画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを追加するには
「ページ追加」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを削除するには
削除したいページを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

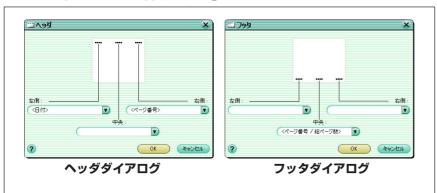
プレビュー表示部に表示するページ数を変更するには
ページ数変更スライダをスライドさせます。
ページ数は1、2、4ページ表示の中から選択できます。

6 次の項目を設定する。

画像情報（下記項目）の印刷の有無
- ファイル名
- 撮影日
- 画素数
- シャッター速度
- 絞り値
- ISO
- 焦点距離（35mm換算）
- メーカ
- モデル
- コメント

印刷部数

ヘッダまたはフッタに任意の情報を入力するには
ヘッダまたはフッタボタンをクリックしてそれぞれに対応するダイアログを開き、日付、ページ番号、ページ番号/総ページ数を選択、またはコメントを入力します。入力後、「OK」ボタンをクリックします。

ヘッダダイアログ　　フッタダイアログ

7 「プリント」ボタンをクリックする。

画像をメールで送る Pro

画像をメールで送る

画像をメールで送るには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューで「メール」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタン をクリックし、「メール」を選択する。

メールウィンドウが表示されます。

2 メールに添付したい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からメール設定部のファイル添付領域に画像をドラッグ＆ドロップする。

4 手順 ***3*** の操作を繰り返し、添付したい画像をメール設定部下部のファイル添付領域に並べていく。

画像を回転させるには

ファイル添付領域で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

ファイル添付領域で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

注意

本機能をご使用になるには、ご使用のパソコンにあらかじめメールを送受信するための環境（通信事業者との契約、専用のソフトウェアのインストールおよび設定など）が整っていることが必要です。詳しくはパソコンに付属の説明書をご覧ください。

画像をメールで送るためには、通信事業者が送信メール（SMTP）サーバを公開している必要があります。通信事業者によっては、送信メールサーバを公開していないため、この設定を行うことができない場合があります。

画像をメールで送る前に通信事業者に確認してください。

アルバムウィンドウからメールウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

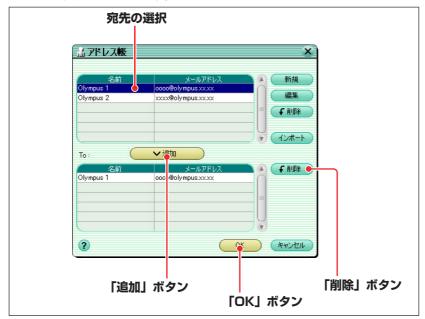
参照

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

ファイル添付領域から画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

5 差出人を選択する。

差出人が設定されていない場合は、「メールアカウントを設定する」（89ページ）をご覧ください。

6 宛先を指定する。
1)「アドレス帳」ボタンをクリックする。
アドレス帳ダイアログが開きます。

2) 宛先を選択し、「追加」ボタンをクリックする。
宛先リストに選択した宛先が追加されます。

メールアドレスが登録されていない場合は、「アドレス帳を作成する」（91ページ）をご覧ください。

送信先のリストから宛先を削除するには
削除したい宛先を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

3)「OK」ボタンをクリックする。
メールウィンドウの宛先リストに選択した宛先が表示されます。

7 タイトル、本文を入力する。

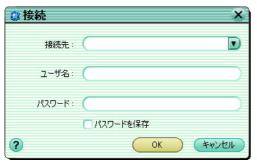
8 必要に応じて、次の項目を設定する。

- メッセージサイズ
  本文と添付ファイルのサイズ（合計）の上限
- サイズ変更
  添付ファイルのサイズ変更（送信時に変換）
- JPEGに変換
  添付ファイルのフォーマットを、選択された圧縮率でJPEGに変換（送信時に変換）
- JPEG圧縮率
  高画質、標準画質、低画質の選択
- 接続
  「ダイヤルアップ」または「ネットワーク」

メッセージサイズで設定したサイズを超えるファイルは複数のメールに分けて送信されます。

9 「送信」ボタンをクリックする。

手順 **8** で「接続」を「ダイヤルアップ」に設定した場合は、接続先ダイアログが表示されます。

送信したメールは記録されません。

接続先を選択し、ユーザ名、パスワードを入力して、「OK」ボタンをクリックします。
入力したパスワードを保存する場合は、「パスワードを保存」にチェックを付けます。

メールアカウントを設定する

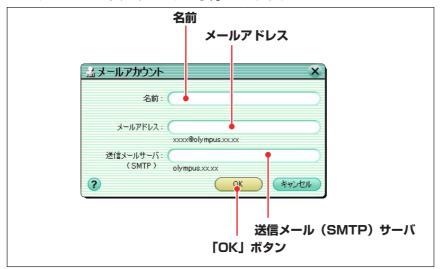
メールアドレスなどのユーザの識別情報を設定します。
メールアカウントを設定するには、以下の手順で操作します。

メールアカウントは一度設定すれば、変更がない限り、メール送信のたびに設定する必要はありません。

1 From:（差出人）の右側にある「アカウント」ボタンをクリックする。

差出人ダイアログが表示されます。

2 「新規」ボタンをクリックする。

メールアカウントダイアログが表示されます。

3 以下の項目を入力する。
- 差出人の名前
- メールアドレス
- 送信メール（SMTP）サーバ

「メールアドレス」、「送信メール（SMTP）サーバ」については、通信事業者から通知されている内容を設定してください。

送信メール（SMTP）サーバが公開されていない場合はご利用できません。

4 「OK」ボタンをクリックする。

差出人ダイアログに、設定したメールアカウントが表示されます。

メールアカウントを修正するには
差出人ダイアログで修正したいメールアカウントを選択して「編集」ボタンをクリックし、メールアカウントダイアログで修正します。

メールアカウントを削除するには
差出人ダイアログで削除したいメールアカウントを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

5 必要に応じて手順 ***2***〜***4*** を繰り返し、メールアカウントを設定する。

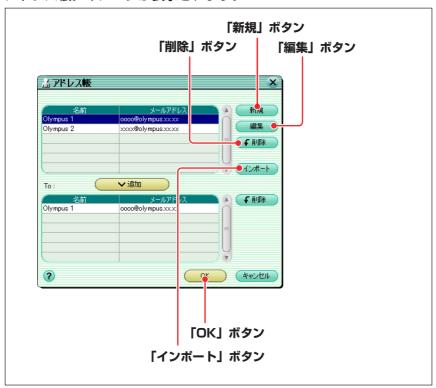
6 差出人ダイアログで「OK」ボタンをクリックする。

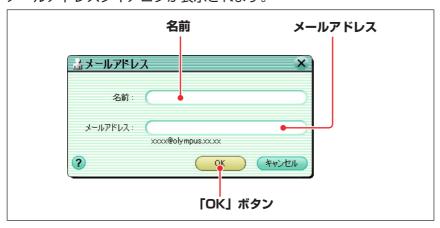
設定したメールアカウントが保存されます。

アドレス帳を作成する

宛先のメールアドレスをアドレス帳に登録しておくと、メール設定のたびに入力する必要がないので便利です。
アドレス帳を作成するには、以下の手順で操作します。

1 To:（宛先）の右側にある「アドレス帳」ボタンをクリックする。

アドレス帳ダイアログが表示されます。

2 「新規」ボタンをクリックする。

メールアドレスダイアログが表示されます。

3 名前、メールアドレスを入力し、「OK」ボタンをクリックする。

アドレス帳ダイアログに新たなメールアドレスが表示されます。

メールアドレスを修正するには

アドレス帳ダイアログで修正したいメールアドレスを選択して「編集」ボタンをクリックし、メールアドレスダイアログで修正します。

メールアドレスを削除するには

アドレス帳ダイアログで削除したいメールアドレスを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

メールアドレスをインポートするには

あらかじめ他のメールソフトのアドレス帳をテキストファイル（CSV形式）でエクスポートしておく必要があります。詳しくはご使用のメールソフトの説明書をご覧ください。

1）「インポート」ボタンをクリックする。
ファイルを開くダイアログが表示されます。

2) ファイルを開くダイアログで「参照」ボタンをクリックする。
フォルダ選択ダイアログが表示されます。

3) フォルダ選択ダイアログでインポートするメールアドレスのファイルがある場所を選択し、「OK」ボタンをクリックする。
ファイルを開くダイアログにメールアドレスのファイル一覧が表示されます。

4) ファイルを開くダイアログでインポートするメールアドレスのファイルを選択し、「OK」ボタンをクリックする。
アドレスのインポートダイアログが表示され、インポートシートにメールアドレスなどが表示されます。

5) アドレスのインポートダイアログで名前とメールアドレスの列（名前がA列に表示されていれば「A」、メールアドレスがB列に表示されていれば「B」）を選択し、「OK」ボタンをクリックする。

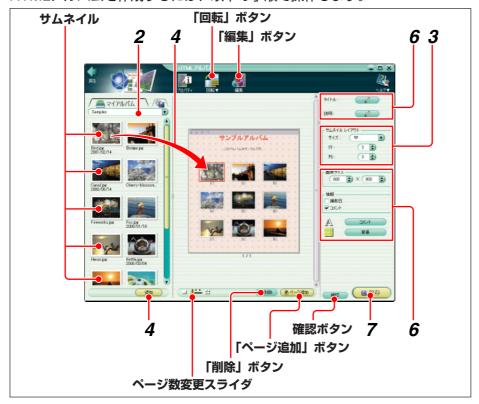
6) アドレスのインポートダイアログでインポートするメールアドレスを選択し、「OK」ボタンをクリックする。
アドレス帳ダイアログに選択したメールアドレスがインポートされます。

4 必要に応じて手順 ***2***～***3*** を繰り返し、メールアドレスを設定する。

5 アドレス帳ダイアログで「OK」ボタンをクリックする。

設定したメールアドレスがアドレス帳に登録されます。

HTMLアルバムを作成する Pro

本ソフトウェアで編集した画像からHTMLアルバムを作成し、ウェブブラウザで楽しむことができます。
HTMLアルバムを作成するには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューで「HTMLアルバム」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタンをクリックし、「HTMLアルバム」を選択する。

HTMLアルバムウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからHTMLアルバムウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 HTMLアルバムに載せたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 サムネイルのレイアウト（サイズ、列、行）を設定する。

プレビュー表示部にレイアウトのページが表示されます。

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順4の操作を繰り返し、HTMLアルバムに載せたい画像をレイアウトのページに並べていく。

画像を回転させるには

プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

レイアウトのページから画像を削除するには

削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

レイアウトのページを追加するには

「ページ追加」ボタンをクリックします。

プレビュー表示部に表示するページ数を変更するには

ページ数変更スライダをスライドさせます。

6 次の項目を設定または入力する。

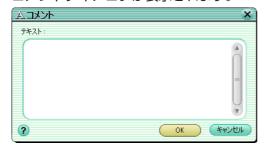
- タイトル
- 説明
- 画像サイズ
  HTMLアルバムのサムネイルをクリックして表示される拡大画像のサイズ
- 撮影日
  サムネイル、HTMLアルバムのサムネイルをクリックして表示される拡大画像への撮影日表示の有無
- コメント
  HTMLアルバムのサムネイルをクリックして表示される拡大画像へのコメント表示の有無
- 背景
  HTMLアルバムの背景のデザイン

タイトル/説明を入力するには

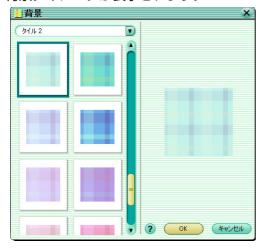
1)「タイトル」または「説明」ボタンをクリックする。
テキストダイアログが表示されます。

2) フォント、スタイル（標準、太字、斜体、太字斜体）、サイズ、色を選択する。
3) テキストを入力する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページ上に入力したタイトルまたは説明が表示されます。

コメントを入力するには

画像ごとにコメントを設定することができます。
1) レイアウトのページ上でコメントを表示させたい画像のサムネイルを選択する。
2) 情報欄の「コメント」にチェックを付ける。
3)「コメント」ボタンをクリックする。
コメントダイアログが表示されます。

4) コメントを入力する。
5)「OK」ボタンをクリックする。
HTMLアルバムのサムネイルをクリックして表示される拡大画像の下に、入力したコメントが表示されます。

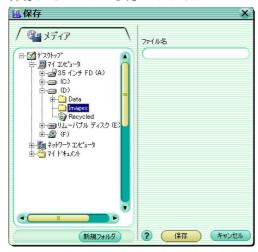
背景を選択するには

1)「背景」ボタンをクリックする。
背景ダイアログが表示されます。

2) 背景の種類を選択する。
3) 背景を選択する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトのページの背景が、選択した背景に設定されます。

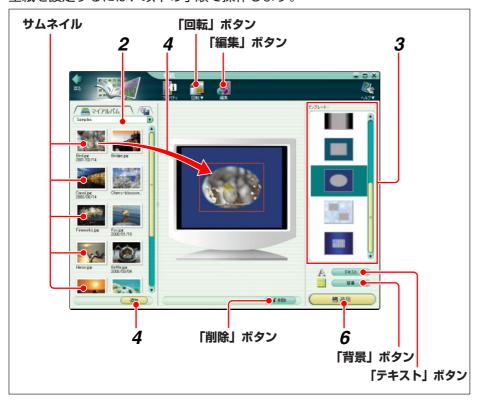
ウェブブラウザで確認するには

「確認」ボタンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、プレビュー表示部で設定したHTMLアルバムが表示されます。また、HTMLアルバムに表示されているサムネイルをクリックすると、画像が拡大表示されます。

7 「保存」ボタンをクリックする。

保存ダイアログが表示されます。

8 HTMLアルバムを保存する場所を選択し、「保存」ボタンをクリックする。

画像を壁紙にする

本ソフトウェアで編集した画像をパソコンの壁紙にすることができます。
壁紙を設定するには、以下の手順で操作します。

アルバムウィンドウから壁紙ウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

Mac OS Xにおいて、アドミニストレータ権限以外では壁紙を設定できません。

1 メインメニューで「壁紙」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタンをクリックし、「壁紙」を選択する。

壁紙ウィンドウが表示されます。

2 壁紙にしたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 レイアウトのテンプレートを選択する。

プレビュー表示部にモニタ上のレイアウトが表示されます。

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からプレビュー表示部（モニタ画面部分）のレイアウトに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順**4**の操作を繰り返し、壁紙にしたい画像をプレビュー表示部（モニタ部分）のレイアウトに並べていく。

画像を回転させるには

プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90°」、「左へ90°」、「180°」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

プレビュー表示部（モニタ部分）のレイアウトから画像を削除するには

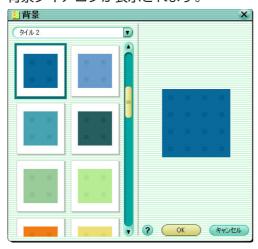
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

テキストを挿入するには

1)「テキスト」ボタンをクリックする。
テキストダイアログが表示されます。

2) フォント、スタイル（標準、太字、斜体、太字斜体）、サイズ、色を選択する。
3) テキストを入力する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
プレビュー表示部（モニタ部分）のレイアウトにテキストが挿入されます。
5) テキストの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、テキストをマウスで移動（ドラッグ）します。
サイズを変更するには、テキストの端をマウスで引っぱります。

テキストを削除するには
削除したいテキストを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

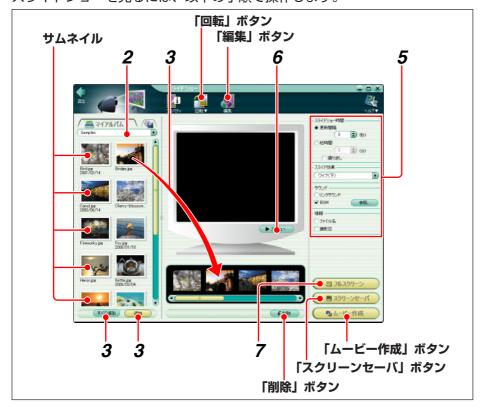
背景を選択するには
1)「背景」ボタンをクリックする。
背景ダイアログが表示されます。

2) 背景の種類を選択する。
3) 背景を選択する。
4)「OK」ボタンをクリックする。
レイアウトの背景が、選択した背景に設定されます。

6 「適用」ボタンをクリックする。

壁紙ウィンドウを最小化すると、パソコンのデスクトップに壁紙が設定されていることが確認できます。

スライドショーを見る **Pro**

フルスクリーンで見る

本ソフトウェアで編集した複数の画像をスライドショー（紙芝居のように画像を切り換えること）にして見ることができます。
スライドショーを見るには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューで「スライドショー」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタンをクリックし、「スライドショー」を選択する。

スライドショーウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウからスライドショーウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 スライドショーを作成したい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 「すべて追加」ボタンをクリックする。または、画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、画像表示部からプレビュー表示部（モニタ下部）に画像をドラッグ＆ドロップする。

4 手順**3**の操作を繰り返し、再生したい順番に画像をプレビュー表示部に並べていく。

画像を再生する順番を変更するには

プレビュー表示部内の画像をドラッグ＆ドロップして順番を変更します。

画像を回転させるには

プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90°」、「左へ90°」、「180°」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

参照

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

画像を削除するには

プレビュー表示部で削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

5 必要に応じて、次の項目を設定する。

- スライドショー時間

  次の画像に更新する間隔（単位：秒）またはすべての画像を表示する総時間（単位：分）のいずれかを選択し、時間を設定する。
  繰り返し再生する場合は、「繰り返し」にチェックを付ける。

「総時間」を選択した場合、更新時間は総時間と画像の総数から自動的に決まります。

- スライド効果

  次の画像への切り換えの効果を以下の中から選択する。
  ワイプ（下）
  ワイプ（右）
  ブラインド（垂直）
  ブラインド（水平）
  左右に開く
  上下に開く
  四角
  円
  分割（8×8）
  ランダム

- サウンド

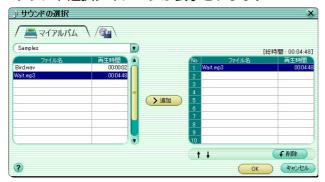
  リンクサウンド（画像に音声ファイルがリンクされているとき、1回のスライドショーで1回のみ再生）、BGM（複数のサウンドファイルを指定可能、1回のスライドショーが終わるまで繰り返し再生）を設定する。

音声機能をお使いになるには、パソコンにスピーカー、サウンドカードが装備されている必要があります。詳しくはパソコンに付属の説明書をご覧ください。

- 情報

  ファイル名、撮影日を表示させる場合、それぞれにチェックを付ける。

サウンドファイルを選択するには

1)「BGM」にチェックを付ける。
2)「参照」ボタンをクリックする。
サウンド選択ダイアログが表示されます。

3)「アルバム」または「メディア」タブを選択する。
4) ▼ボタンをクリックし、サウンドファイルのあるアルバムまたはフォルダを選択する。
サウンドファイルの一覧が表示されます。
5) サウンドファイルを選択し、「追加」ボタンをクリックする。
リストにサウンドファイルが追加されます。
6)「OK」ボタンをクリックする。

6 「プレビュー」ボタンをクリックする。

プレビュー表示部のスクリーンでスライドショーが再生されます。
すべての画像が表示されると、再生は自動的に終了します。

7 「フルスクリーン」ボタンをクリックする。

スライドショーがパソコンの画面いっぱいに再生されます。
マウスを動かすと、スクリーンの右下に「再生」、「一時停止」、「戻る」、「進む」、「終了」の各ボタンが配置されたコントローラが表示されます。

再生を停止するには

コントローラの「終了」ボタンをクリックするか、またはEscキーを押します。

スクリーンセーバに登録する

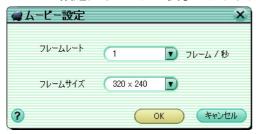
スライドショーウィンドウでスライドショーを作成後、「スクリーンセーバ」ボタンをクリックします。

• Macintosh版では、スクリーンセーバの機能はご利用になれません。
• スクリーンセーバは1つだけ登録できます。スクリーンセーバの詳細設定はOSの設定に従います。

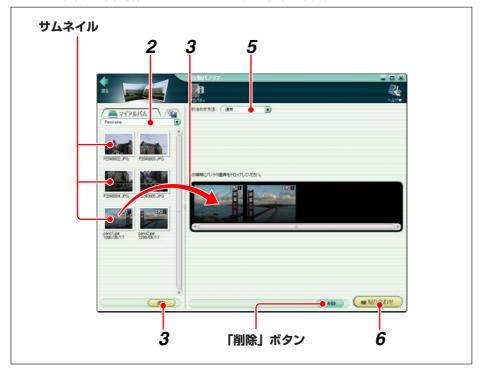
動画を作成する

スライドショーウィンドウでスライドショーを作成後、「ムービー作成」ボタンをクリックします。
名前を付けて保存ダイアログが表示され、名前と保存先を指定すると、スライドショーはQuickTimeムービーフォーマット（*.mov）で保存されます。

動画の設定を変更するには

名前を付けて保存ダイアログで「オプション」ボタンをクリックします。
ムービー設定ダイアログが表示されます。

以下の項目の設定値を、それぞれ▼ボタンをクリックし、選択します。
- フレームレート（初期設定値は、1フレーム/秒）
- フレームサイズ（初期設定値は、320×240）

パノラマ画像を自動作成する

2枚以上の画像を貼り合わせて、1枚の水平パノラマ画像を作成することができます。
パノラマ画像を自動作成するには、以下の手順で操作します。

この機能をご利用になるには、貼り合わせる画像がオリンパス製デジタルカメラのパノラマモードで撮影されている必要があります。貼り合わせ可能な画像のサムネイルにはパノラマアイコン CP1 1 が表示されます。

1 メインメニューで「自動パノラマ」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタンをクリックし、「自動パノラマ」を選択する。

自動パノラマウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウから自動パノラマウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 貼り合わせたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にパノラマ撮影された画像のサムネイル一覧が表示されます。

3 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部から画像貼り合わせ領域に画像をドラッグ＆ドロップする。

4 手順 ***3*** の操作を繰り返し、貼り合わせたい画像を画像貼り合わせ領域に並べていく。

画像貼り合わせ領域の画像を削除するには
削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

5 貼り合わせ方法を次のいずれかから選択する（**Pro** のみ）。
- 通常
- パノラマ360˚

6 「貼り合わせ」ボタンをクリックする。

画像貼り合わせ領域の画像が貼り合わされます。

貼り合わせ前の状態に戻すには
「やり直し」ボタンをクリックします。

貼り合わせた画像の背景色を変更するには
背景色を規定の16色から選択します。

7 貼り合わせ後の画像サイズ（元の画像サイズを基準にした相対サイズ）を次の中から選択する。
- 大（100%）
- 中（70%）
- 小（50%）

8 「保存」ボタンをクリックする。

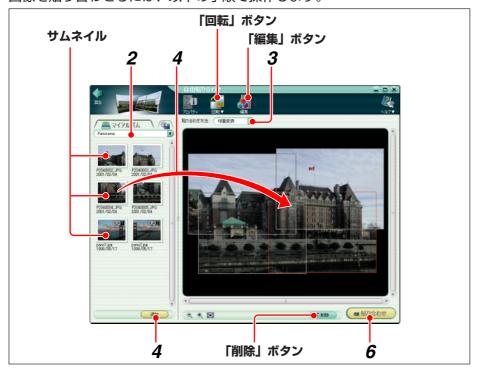
保存処理には多少時間がかかる場合があります。

名前を付けて保存ダイアログが表示されます。

9 名前と保存先を指定し、「OK」ボタンをクリックする。

画像を自由に貼り合わせる **Pro**

通常のフレーミング（撮影する範囲、構図を決めること）では収まらない被写体でも、フレーミングを分割して撮影し、あとから本機能を使って撮影した画像を貼り合わせれば、1枚の画像にすることができます。
画像を貼り合わせるには、以下の手順で操作します。

フレーミングを分割して撮影する場合、貼り合わせる部分が20%程度重複している必要があります。

1 メインメニューで「自由貼り合わせ」ボタンをクリックするか、またはアルバムウィンドウで「楽しむ」ボタンをクリックし、「自由貼り合わせ」を選択する。

自由貼り合わせウィンドウが表示されます。

アルバムウィンドウから貼り合わせウィンドウを開いた場合は、選択されているアルバムまたはフォルダ内の画像が画像表示部に表示されます。

2 貼り合わせたい画像のあるアルバムまたはフォルダを選択する。

画像表示部にサムネイル一覧が表示されます。

3 貼り合わせ方法を次の中から選択する。

- 平行
  地図を貼り合わせるのに適しています。

- 円筒変換
  横に長く撮影した画像を貼り合わせるのに適しています。

- 球面変換
  縦横（例えば2×2）に撮影した画像を貼り合わせるのに適しています。

- 透視変換
  縦横（例えば2×2）に撮影した画像を貼り合わせるのに適しています。
  特に、直線の被写体が入っている場合に使用をお勧めします。

4 画像表示部の画像を選択して「追加」ボタンをクリックするか、または画像表示部からレイアウトのページに画像をドラッグ＆ドロップする。

5 手順*4*の操作を繰り返し、貼り合わせたい画像をプレビュー表示部に並べていく。

画像を回転させるには

プレビュー表示部で回転させたい画像を選択して「回転」ボタンをクリックし、「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかを選択します。

画像を編集するには

プレビュー表示部で編集したい画像を選択して「編集」ボタンをクリックし、画像編集ウィンドウを開きます。

参照

画像の編集のしかた→「画像を編集する」（112ページ）

画像を削除するには

削除したい画像を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

6 「貼り合わせ」ボタンをクリックする。

プレビュー表示部の画像が貼り合わされます。

貼り合わせ前の状態に戻すには

「やり直し」ボタンをクリックします。

貼り合わせた画像の背景色を変更するには

背景色を規定の16色から選択します。

7 貼り合わせ後の画像サイズ（元の画像サイズを基準にした相対サイズ）を次の中から選択する。

- 大（100%）
- 中（70%）
- 小（50%）

8 「保存」ボタンをクリックする。

名前を付けて保存ダイアログが表示されます。

保存処理には多少時間がかかる場合があります。

9 名前と保存先を指定し、「OK」ボタンをクリックする。

バックアップする

Pro

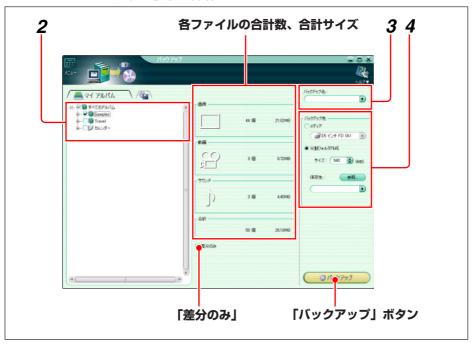
画像、動画、サウンドファイルを、それらを格納するアルバムまたはフォルダごとメディア（光磁気ディスク（MO）などの記録媒体）にバックアップすることができます。
バックアップには次の2通りの方法があります。

- メディアに直接バックアップする。
  本ソフトウェアで直接コピーできるメディア（光磁気ディスク（MO）など）にバックアップするとき、この方法を選択します。
- 分割フォルダを作成し、その中に一時的に保存する。
  本ソフトウェアで直接コピーできないメディア（CD-Rなど）にバックアップするとき、この方法を選択します。

注意

本ソフトウェアで直接コピーできないメディア（CD-Rなど）にバックアップする場合は、専用のライティングソフトが必要です。

メディアに直接バックアップする

グループ、アルバム、またはフォルダ内のファイルをメディアに直接バックアップするには、以下の手順で操作します。

1 メインメニューで「バックアップ」ボタンをクリックする。

バックアップウィンドウが表示されます。

2 アルバム一覧/フォルダツリー表示部で、バックアップしたいグループ、アルバムまたはフォルダにチェックを付ける。

選択した画像、動画、サウンドファイルの合計数、合計サイズ、およびこれらのファイルの合計数、合計サイズが表示されます。

バックアップしていないファイルのみバックアップするには
「差分のみ」にチェックを付けます。

3 バックアップ名を入力する。

4 「メディア」を選択し、バックアップ先の光磁気ディスク（MO）などの記録媒体を指定する。

5 「バックアップ」ボタンをクリックする。

選択したグループ、アルバム、またはフォルダ内のファイルのバックアップが始まります。

分割フォルダを作成する

分割フォルダを作成し、バックアップする画像、動画、サウンドファイルを一時的にそれらのフォルダに分割して保存します。

分割フォルダを作成するには、「メディアに直接バックアップする」（前項）の手順*4*で「分割フォルダ作成」を選択し、以下の項目を設定します。
- バックアップ先のメディアの容量
- 保存先（「参照」ボタンをクリックし、フォルダを一時的に保存する場所を指定する。）

「バックアップ」ボタンをクリックすると、「バックアップ名」と同じ名前のフォルダが自動的に作成され、その中に選択したグループ、アルバム、またはフォルダ内のファイルが保存されます。
作成されるフォルダ名には#1、#2、…が付きます。また、バックアップ名を前回と同じ名前にすると、作成されるフォルダ名には前回の番号からの続き番号が付きます。

その他の手順は、「メディアに直接バックアップする」（前項）と同様です。

画像を編集する

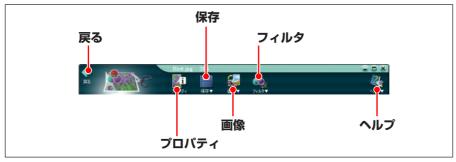
画像編集ウィンドウの各部の名称とはたらき

アルバムウィンドウで画像ファイルを選択し、ツールボタン内の「編集」ボタンをクリックすると、画像編集ウィンドウに切り換わります。

① **画像表示部**

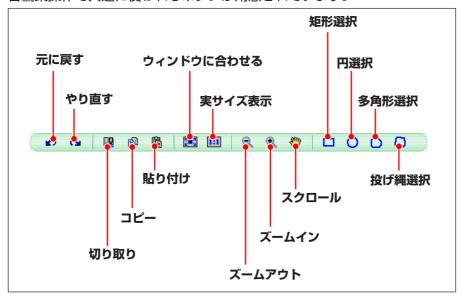
選択した画像が表示されます。

②**ツールボタン**

以下のツールボタンが用意されています。

- **戻る**
  アルバムウィンドウに戻ります。
- **プロパティ**
  編集している画像のファイル情報が表示されます。
- **保存**
  編集した画像を保存するためのメニュー（上書き保存、名前を付けて保存）が表示されます。

• **画像**
画像を編集するためのメニュー（回転、反転、サイズ変更、トリミング、テキスト挿入、テンプレート合成、歪み補正）が表示されます。
• **フィルタ**
画質の調整や画像に効果を付けるためのメニュー（明るさ・コントラスト、ガンマ、カラーバランス、色相・彩度・明度、シャープネス、ぼかし、赤目補正、ワンタッチ補正、セピア、モノクロ）が表示されます。
• **ヘルプ**
本ソフトウェアの関連情報を表示するためのメニュー（目次、アップグレード、オンラインユーザ登録、オリンパスホームページ、バージョン情報）が表示されます。

③ **編集設定部**
各編集操作のメニュー項目に応じた操作画面が表示されます。

④**ツールバー**
各編集操作で共通に使われるボタンが用意されています。

• **元に戻す**
操作を元に戻します。10回までの操作を対象として操作できます。
• **やり直す**
元に戻した操作をやり直します。10回までの操作を対象として操作できます。
• **切り取り（カット）**
選択した範囲を切り取って、クリップボード（データの一時保存場所）にコピーします。新しい範囲を切り取る（またはコピーする）と、クリップボードのデータは新しいデータに置き換わります。
• **コピー**
選択した範囲をクリップボード（データの一時保存場所）にコピーします。新しい範囲をコピーする（または切り取る）と、クリップボードのデータは新しいデータに置き換わります。

- **貼り付け（ペースト）**
  クリップボード（データの一時保存場所）にコピーされているデータを指定された場所に貼り付けます。
- **ウィンドウに合わせる**
  画像全体が表示されるように、画像表示部の大きさに合わせて画像のサイズを変更します。
- **実サイズ表示**
  画像を実際のサイズで表示します。
- **ズームアウト**
  画像を縮小表示するモード（ズームアウトモード）にします。
- **ズームイン**
  画像を拡大表示するモード（ズームインモード）にします。
- **スクロール**
  画像表示部に画像全体が表示されていないとき、ドラッグして、画像をスクロールします。
- **矩形選択**
  画像上を斜めにドラッグすると、四角形で囲まれた部分が選択範囲として点線で示されます。
- **円選択**
  画像上を斜めにドラッグすると、円で囲まれた部分が選択範囲として点線で示されます。
- **多角形選択**
  1回クリックすると始点が決まり、さらに任意の点をクリックするごとに直線で結ばれます。この操作を繰り返し、最後にダブルクリックすると、多角形で囲まれた部分が選択範囲として点線で示されます。
- **投げ縄選択**
  画像上をドラッグした部分が選択範囲として点線で示されます。フリーハンドで範囲を選択できます。

⑤ **「キャンセル」ボタン**

編集操作をすべてキャンセルして、画像を元の状態に戻します。

⑥ **「適用」ボタン**

編集操作を画像に適用します。

基本操作

拡大・縮小表示する

画像表示部の画像の表示倍率を変更します。
表示倍率は画像の実際のサイズに対して、12.5%、25%、33%、50%、70%、100%、140%、200%、300%、400%となります。

画像を拡大表示するには

1 ツールバー内のズームインボタンをクリックする。

2 **任意の点を中心に拡大表示する場合**
マウスのカーソルを画像表示部の画像に移動し、任意の点をクリックすると、クリックした点を中心に画像が拡大表示されます。

任意の領域を拡大表示する場合
マウスのカーソルを画像表示部の画像に移動し、クリックしたままマウスを移動（ドラッグ）すると、任意の領域が選択され、その領域が拡大表示されます。

画像を縮小表示するには

1 ツールバー内のズームアウトボタンをクリックする。

2 マウスのカーソルを画像表示部の画像に移動し、クリックする。

クリックした点を中心に画像が縮小表示されます。

画像を実際のサイズで表示するには

ツールバー内の実サイズ表示ボタンをクリックします。

画像を画像表示部に合わせて表示するには

ツールバー内のウィンドウに合わせるボタンをクリックします。

スクロールする

画像表示部にスクロールバーが表示されているとき、画像表示部の画像を上下左右にスクロールします。

画像をスクロールするには

縦と横に表示されているスクロールバーをそれぞれマウスで移動（ドラッグ）して、スクロールすることもできます。

1 ツールバー内のスクロールボタンをクリックする。

2 マウスのカーソルを画像表示部の画像上に移動し、クリックしたまま画像を上下左右に移動（ドラッグ）する。

選択する

画像の任意の範囲を選択するには

1 選択したい範囲の形状に応じて、ツールバー内の「矩形選択」、「円選択」、「多角形選択」、「投げ縄選択」のいずれかのボタンをクリックする。

2 選択したい範囲をマウスで移動（ドラッグ）する。

選択を解除するには

以下のいずれかを実行します。
- 選択範囲外の任意の点をクリックする。
- 「元に戻す」ボタンをクリックする。

範囲を選択しない場合、画像全体が編集操作の対象となります。

参照

選択ボタンの使いかた→「画像編集ウィンドウの各部の名称とはたらき」（１１２ページ）

切り取った画像を貼り付ける（カット&ペースト）

1 ツールバー内の各選択ボタンを使って画像から切り取る範囲を選択する。

2 切り取り（カット）ボタンをクリックする。

選択された範囲が元の画像から削除され、クリップボード（データの一時保存場所）にコピーされます。

3 貼り付け（ペースト）ボタンをクリックする。

切り取られた画像が、表示されている画像の中央に現れます。

4 現れた画像を貼り付けたい場所にマウスで移動させる（ドラッグする）。

現れた画像をクリックしたまま目的地に移動させ、クリックしているボタンから指を離します。

5 移動した画像以外の任意の画像領域をクリックする。

切り取られた画像が貼り付けられます。

- 「カット&ペースト」は、選択された範囲を別の場所に移動します。
- 選択された範囲をドラッグ&ドロップしても同じ結果が得られます。
- クリップボードにコピーされているデータは、何度でも貼り付けることができます。
- 別の範囲の切り取り操作を行うと、それまでクリップボードに一時保存されていたデータはクリップボードから削除されます。

コピーした画像を貼り付ける（コピー&ペースト）

1 ツールバー内の各選択ボタンを使って画像からコピーする範囲を選択する。

2 コピーボタンをクリックする。

選択された範囲がクリップボード（データの一時保存場所）にコピーされます。

3 貼り付け（ペースト）ボタンをクリックする。

コピーされた画像が、表示されている画像の中央に現れます。

4 現れた画像を貼り付けたい場所にマウスで移動させる（ドラッグする）。

現れた画像をクリックしたまま目的地に移動させ、クリックしているボタンから指を離します。

5 移動した画像以外の任意の画像領域をクリックする。

コピーされた画像が貼り付けられます。

- 「コピー&ペースト」は、選択された範囲を別の場所にコピーします。
- Ｃｔｒｌキーを押したまま（Windowsの場合）、またはオプションキーを押したまま（Macintoshの場合）、選択された範囲をドラッグ&ドロップしても同じ結果が得られます。
- クリップボードにコピーされているデータは、何度でも貼り付けることができます。
- 別の範囲のコピー操作を行うと、それまでクリップボードに一時保存されていたデータはクリップボードから削除されます。

操作を元に戻す

操作がうまくいかなかったとき、その操作を元に戻すことができます（最大で10回まで）。
操作を元に戻すには、「元に戻す」ボタンをクリックします。

元に戻した操作をやり直す

「元に戻す」ボタンをクリックした直後に、「元に戻す」操作を実行する前の状態に戻すことができます（最大で10回まで）。
元に戻した操作をやり直すには、「やり直す」ボタンをクリックします。

画像を保存する

上書き保存する

編集した画像を上書き保存します。
上書き保存するには、ツールボタン内の「保存」ボタンをクリックし、「上書き保存」を選択します。

名前を付けて保存する

編集した画像ファイルに別の名前を付けて保存します。
名前を付けて保存するには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「保存」ボタンをクリックし、「名前を付けて保存」を選択する。

名前を付けて保存ダイアログが表示されます。

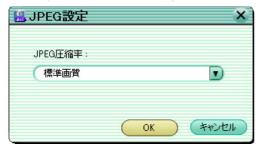
2 画像ファイルの保存先を指定する。

3 名前を入力し、ファイルフォーマットを選択する。

以下のフォーマットを選択すると、オプションで画質の設定をすることができます。

- Exif-JPEG（*.jpg）
- JPEG（*.jpg）

画質の設定をするには

1）「オプション」ボタンをクリックする。
JPEG設定ダイアログが表示されます。

2）「JPEG圧縮率」の▼ボタンをクリックし、画質を以下の中から選択する。
- 高画質
- 標準画質
- 低画質

3）「OK」ボタンをクリックする。

4 「保存」ボタンをクリックする。

編集操作

回転させる

回転の角度は次の中から選択できます。
• 右へ90°
• 左へ90°
• 180°
画像を回転させるには、以下の手順で操作します。

元画像 B に対して、それぞれ以下のようになります。
・右へ90° ：B
・左へ90° ：B
・180° ：B

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「回転」を選択する。

編集設定部が「回転」の設定画面に変わります。

2 「右へ90°」、「左へ90°」、「180°」のいずれかのボタンをクリックする。

プレビュー画面の画像がそれぞれのボタンに応じて回転します。

3 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像が回転します。

反転させる

画像を反転させ、鏡像を作ります。
反転の向きは次のいずれかを選択できます。
• 左右方向
• 上下方向
画像を反転させるには、以下の手順で操作します。

元画像 B に対して、それぞれ以下のようになります。

• 左右方向：ᗺ

• 上下方向：B

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「反転」を選択する。

編集設定部が「反転」の設定画面に変わります。

2 「左右方向」または「上下方向」ボタンをクリックする。

プレビュー画面の画像がそれぞれのボタンに応じて反転します。

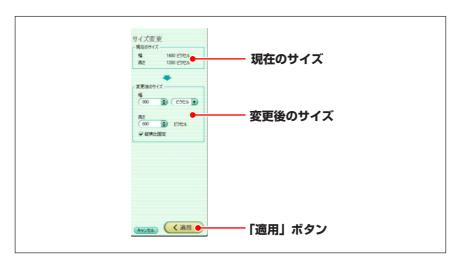
3 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像が反転します。

サイズ変更する

画像のサイズを変更するには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「サイズ変更」を選択する。

編集設定部が「サイズ変更」の設定画面に変わります。

2 現在のサイズを確認する。

3 変更後の幅、高さを指定し、単位（ピクセルまたは%）を選択する。

• 幅/高さ：▲または▼ボタンで値を変更します。
　値が表示されている領域をクリックし、キーボードから直接入力することもできます。
• 単位：「幅」、「高さ」の単位をピクセルまたは%から選択します。
　「%」を選択すると、現在のサイズに対する相対サイズに設定されます。
• 縦横比固定：幅と高さの比率を固定したままサイズを変更したいとき、チェックを付けます。
　この指定をすると、幅または高さのいずれか一方を変更すれば、もう一方は自動的に決まります。

4 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像が指定されたサイズに変更されます。

トリミング

周囲の不要な部分を切り落として、画像を整えます。
次のいずれかの方法を選択できます。

- 範囲を指定する
- サイズを指定する

トリミングするには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「トリミング」を選択する。

編集設定部が「トリミング」の設定画面に変わります。

2 **範囲を指定してトリミングする場合**

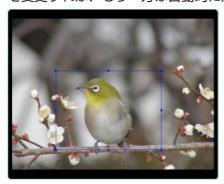
1)「選択領域」を選択する。

2) 画像表示部で、ツールバー内の各選択ボタンを使い、トリミングする範囲を選択する。

サイズを指定してトリミングする場合

1)「サイズ」を選択する。

2) 幅、高さを指定する。
▲または▼ボタンで値を指定します。
値が表示されている領域をクリックし、キーボードから直接入力することもできます。
画像表示部に、指定されたサイズの枠が表示されます。

「縦横比固定」にチェックを付けると、幅または高さのいずれか一方を変更すれば、もう一方は自動的に決まります。

3) 枠をマウスで移動（ドラッグ）して、トリミングする位置を決める。
プレビュー画面にトリミングした画像が表示されます。

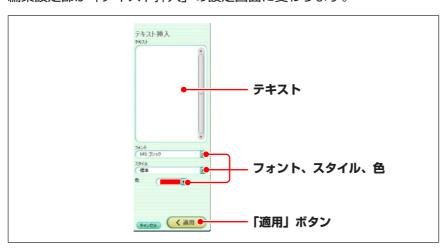
3 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像がトリミングされます。

テキストを挿入する

画像上に文字を重ねて表示します。撮影した画像にタイトルやキャプションを付けることができます。
画像にテキストを挿入するには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「テキスト挿入」を選択する。

編集設定部が「テキスト挿入」の設定画面に変わります。

2 テキストを入力する。

3 フォント、スタイル（標準、太字、斜体、太字斜体）、色を選択する。

4 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像に入力したテキストが表示されます。

5 テキストの位置とサイズを変更する。
位置を変更するには、テキストをマウスで移動（ドラッグ）します。
サイズを変更するには、テキストの端をマウスで引っぱります。

テンプレートと合成する

本ソフトウェアが用意しているテンプレートと画像を合成するには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「テンプレート合成」を選択する。

編集設定部が「テンプレート合成」の設定画面に変わります。

2 テンプレートを選択する。

テンプレート合成された画像がプレビュー画面に表示されます。

3 ズームイン、ズームアウトの各ボタンを使用してプレビュー画面上の画像のサイズを変更し、テンプレートに合わせる。

4 「適用」ボタンをクリックする。

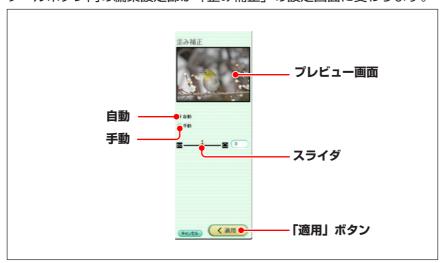
画像表示部の画像にテンプレートが合成されます。

歪みを補正する

画像の歪みを補正するには、以下の手順で操作します。

他の編集機能の適用後は、歪み補正ができない場合があります。

1 ツールボタン内の「画像」ボタンをクリックし、「歪み補正」を選択する。

ツールボタン内の編集設定部が「歪み補正」の設定画面に変わります。

2 「自動」または「手動」を選択する。

「自動」を選択した場合は、手順4に進んでください。

「自動」を選択できるのは、オリンパス製デジタルカメラで撮影されたExif-JPEGフォーマットの場合に限定されます。

3 プレビュー画面を見ながら、スライダを左右にスライドして調整する。

4 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部に歪みが補正された画像が表示されます。

フィルタ機能を使う

フィルタには、画質を調整したり、画像に効果を付加したりする機能があります。

項目	内容	設定範囲
明るさ	画像全体の明るさを調整する。	−100〜100
コントラスト	画像の「最も明るい部分」と「最も暗い部分」の明るさの差を調整する。	−100〜100
ガンマ	画像の明るさを調整する。 ディスプレイによって画像の明るさや色調が異なって見えるとき使用する。	0.4〜2.5
カラーバランス	自然な色を正しく再現するために、赤・青・緑の3色のバランスを調整する。	−100〜100
色相・彩度・明度	色の3属性を調整する。 色相：色の濃淡と色味 彩度：色の鮮やかさ 明度：色の明るさ	色相：−180〜180 彩度・明度：−100〜100
シャープネス	画像の境界の明瞭さや微細な部分の描写を調整する。	0〜7
ぼかし	画像を不鮮明にする。	0〜7
赤目補正	人物の赤目を黒目に変える。	−
ワンタッチ補正	画質に関する項目（明るさ、コントラスト、色相、彩度、シャープネスなど）を自動で補正する。	−
セピア	画像をセピア色にし、古写真のようにする。	−
モノクロ	画像をモノクロ（グレイスケール）にする。	−

画質を調整するには

画質の調整のしかたは、項目によらず基本的に同じです。
ここでは「明るさ」と「コントラスト」を例にとり、調整のしかたについて説明します。

1 ツールボタン内の「フィルタ」ボタンをクリックし、「明るさ・コントラスト」を選択する。

編集設定部が「明るさ・コントラスト」の設定画面に変わります。

2 プレビュー画面を見ながら、それぞれの項目に対応したスライダを左右にスライドして調整する。

3 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像の明るさとコントラストが変化します。

ワンタッチ補正、セピア、モノクロの効果を付加するには

これらの効果の付けかたは基本的に同じです。
ここではワンタッチ補正を例にとり、効果の付けかたについて説明します。

1 ツールボタン内の「フィルタ」ボタンをクリックし、「ワンタッチ補正」を選択する。

編集設定部が「ワンタッチ補正」の設定画面に変わります。

2 「適用」ボタンをクリックする。

画像表示部の画像にワンタッチ補正が施されます。

赤目を補正するには

1 ツールボタン内の「フィルタ」ボタンをクリックし、「赤目補正」を選択する。

編集設定部が「赤目補正」の設定画面に変わります。

2 ズームイン、ズームアウト、スクロールの各ボタンを使用し、画面のサイズと位置を作業しやすい状態に変更する。

3 「矩形選択」、「円選択」、「多角形選択」、「投げ縄選択」のいずれかの選択ボタンを使用し、赤目を補正したい範囲を選択する。

4 「適用」ボタンをクリックする。

5 赤目を補正したい部分に対し、手順 ***2***〜***4*** を繰り返す。

ズームイン、ズームアウト、スクロール、選択ボタンの使いかた→「画像編集ウィンドウの各部の名称とはたらき」（112ページ）

動画を編集する

Pro

動画編集ウィンドウの各部の名称とはたらき

アルバムウィンドウで動画ファイルを選択し、「編集」ボタンをクリックすると、動画編集ウィンドウが表示されます。

① **動画表示部**

選択した動画が表示されます。

② **ツールボタン**

以下のツールボタンが用意されています。

- **戻る**

  アルバムウィンドウに戻ります。
- **プロパティ**

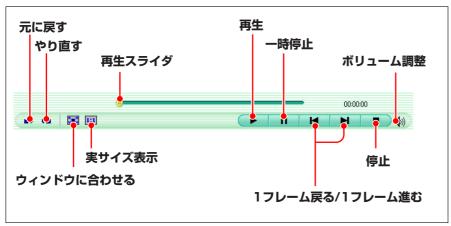
  編集している動画のファイル情報が表示されます。

- **保存**
  編集した動画を保存するためのメニュー（上書き保存、名前を付けて保存）が表示されます。
- **動画**
  動画を編集するためのメニュー（回転、フレーム切り出し、カット）が表示されます。
- **フィルタ**
  動画に効果を付けるためのメニュー（セピア、モノクロ、ワンタッチ補正）が表示されます。
- **ヘルプ**
  本ソフトウェアの関連情報を表示するためのメニュー（目次、オンラインユーザ登録、オリンパスホームページ、バージョン情報）が表示されます。

③ **編集設定部**

各編集操作のメニュー項目に応じた操作画面が表示されます。

④ **ツールバー/操作ボタン**

各編集操作で共通に使われるボタンが用意されています。

- **元に戻す**
  操作を元に戻します。1回だけの操作を対象として操作できます。
- **やり直す**
  元に戻した操作をやり直します。1回だけの操作を対象として操作できます。
- **ウィンドウに合わせる**
  動画全体が表示されるように、動画表示部の大きさに合わせて動画のサイズを変更します。
- **実サイズ表示**
  動画を本来のサイズで表示します。
- **再生スライダ**
  スライダを移動して、任意のフレームを指定できます。また、スライダを右に移動すると順方向再生、左に移動すると逆方向再生となり、移動する操作速度に応じて再生速度が変わります。
- **再生**
  動画を再生します。

- **一時停止**
  再生を一時停止します。
- **1フレーム戻る/1フレーム進む**
  1つ前または次のフレームを表示します。
- **停止**
  再生を停止します。
- **ボリューム調整**
  ボリューム調整スライダ（44ページ参照）が表示されます。

⑤ **「キャンセル」ボタン**

編集操作をすべてキャンセルして、動画を元の状態に戻します。

⑥ **「適用」ボタン**

編集操作を動画に適用します。

編集操作

回転させる

動画ファイルに含まれるすべてのフレームを回転させます。
回転の角度は次の中から選択できます。

- 右へ90°
- 左へ90°
- 180°

動画を回転させるには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「動画」ボタンをクリックし、「回転」を選択する。

編集設定部が「回転」の設定画面に変わります。

2 「右へ90゜」、「左へ90゜」、「180゜」のいずれかのボタンをクリックする。

プレビュー画面の動画がそれぞれのボタンに応じて回転します。

3 「適用」ボタンをクリックする。

動画表示部の動画ファイルに含まれるすべてのフレームが回転します。

編集の基本操作について→「画像を編集する」－「基本操作」（115ページ）

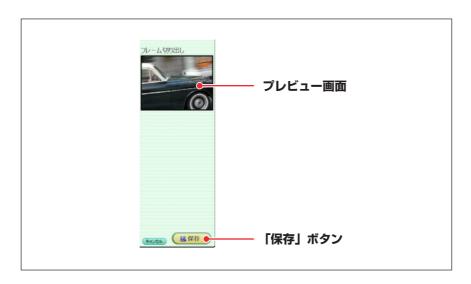
元のフレーム B に対して、それぞれ以下のようになります。

- 右へ90° ：
- 左へ90° ：
- 180° ：

フレームとして切り出す

動画ファイルに含まれる任意のフレームを切り出します。
動画からフレームを切り出すには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「動画」ボタンをクリックし、「フレーム切り出し」を選択する。

編集設定部が「フレーム切り出し」の設定画面に変わります。

2 動画を再生し、切り出したい場面で一時停止させる。

3 「保存」ボタンをクリックする。

名前を付けて保存ダイアログが表示されます。

4 保存先、ファイルフォーマットを指定し、名前を入力する。

5 「保存」ボタンをクリックする。

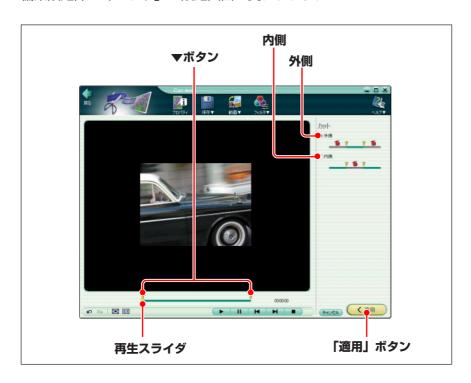
カットする

動画ファイルから不要な部分をカットします。
カットのしかたには、次の2通りがあります。

- 残しておく区間を指定し、その外側をカットする
- 指定した区間をカットする

動画ファイルから不要な部分をカットするには、以下の手順で操作します。

1 ツールボタン内の「動画」ボタンをクリックし、「カット」を選択する。

編集設定部が「カット」の設定画面に変わります。

2 「外側」または「内側」のいずれかを選択する。

- **外側**
  残しておく区間を指定する
- **内側**
  カットする区間を指定する

3 再生ボタンをクリックして動画を再生し、残しておく区間またはカットする区間の開始または終了フレームで停止させる。

4 手順 ***3*** で停止させたフレームの位置に該当する再生スライダ上に一方の▼ボタン（左側が開始フレーム、右側が終了フレームに対応）を移動させる。

5 手順 ***3***～***4*** を繰り返し、残しておく区間またはカットする区間を指定する。

6 「適用」ボタンをクリックする。

手順 ***2*** での指定に応じて、不要な部分がカットされます。

フィルタ機能を使う

動画に含まれるすべてのフレームに対して、以下の効果を付加します。

• モノクロ
• セピア
• ワンタッチ補正

モノクロ、セピア、ワンタッチ補正の効果を付加するには

「フィルタ」ボタンをクリックして「モノクロ」、「セピア」、または「ワンタッチ補正」を選択し、編集設定部の「適用」ボタンをクリックします。

お問い合わせ窓口

商品に関する技術的なお問い合わせ窓口

オリンパス光学工業株式会社カスタマーサポートセンター
● ホームページによる情報提供
製品仕様、対応OS、Q&Aなど各種情報を、当社ホームページで提供しております。
オリンパスホームページ
http://www.olympus.co.jp/
より「サポート」→「デジタルカメラ/プリンタ関連」へ進み、ご利用ください。
● 電話等でのご相談窓口
TEL 0120-084215
携帯電話・PHSからは0426-42-7499
FAX 0426-42-7486
受付時間 平日 9：30〜21：00
土・日・祝日 10：00〜18：00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

お問い合わせいただく前に（お願い）
お問い合わせの際はトラブルの具体的な症状や表示されるメッセージのほかに、以下の項目についてお知らせいただく必要があります。あらかじめメモをお取りになり、ご用意くださいますようお願いいたします。

- パソコンの種類（メーカ/型番）
- メモリ容量
- ハードディスクの空き容量
- OS/バージョン
- 接続されている周辺機器

ご使用可能なカメラ一覧

本ソフトウェアは、以下のカメラでご使用になれます。

カメラ機種名	ファイルフォーマット			接続	
	画像	動画	サウンド	USB	シリアル
C-420L/D-220L	JFIF-JPEG				○
C-820L/D-320L	JFIF-JPEG				○
C-830L/D-340R	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-840L/D-340L	JFIF-JPEG				○
C-860L/D-360L	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-900ZOOM/D-400ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-920ZOOM/D-450ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-960ZOOM/D-460ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-990ZOOM/D-490ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○			○
C-1000L/D-500L	JFIF-JPEG				○
C-1400L/D-600L	JFIF-JPEG				○
C-1400XL/D-620L	JFIF-JPEG				○
C-21	Exif(JPEG、TIFF)				○
C21T.commu	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-211ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-2000ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-2020ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○			○
C-2040ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-2100 Ultra Zoom	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	○
C-2500L	Exif(JPEG、TIFF)				○
C-3000ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	○
C-3030ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	○
C-3040ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	○
C-3100ZOOM/C-3020ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-4040ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	
C-4100ZOOM/C-4000ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-5050ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)、RAW	○	○	○	
E-100RS	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	
E-10	Exif(JPEG、TIFF)、RAW			○	
E-20	Exif(JPEG、TIFF)、RAW			○	
C-1/D-100	Exif-JPEG			○	
C-1Zoom/D-150Zoom	Exif-JPEG			○	
C-2/D-230		○		○	
C-2Zoom/D-220ZOOM/D-520ZOOM		○		○	
C-100/D-370	Exif-JPEG	○		○	
C-120/D-380	Exif-JPEG	○		○	
C-200ZOOM/D-510ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-300ZOOM/D-550ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-700 Ultra Zoom	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	
C-720 Ultra Zoom	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
C-730 Ultra Zoom	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	
C-40ZOOM/D-40ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○	○	○	
X-1	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	
X-2/C-50ZOOM	Exif(JPEG、TIFF)	○		○	

- 最新情報についてはオリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp/）でご確認ください。
- 国内で発売されていない機種も掲載してあります。ご了承ください。

対応しているファイルフォーマット一覧

種類	フォーマット	実行可能な処理
画像	Exif-JPEG(*.jpg)	表示、保存
	Exif-TIFF(*.tif)	表示、保存
	JFIF-JPEG(*.jpg)	表示、保存
	TIFF(*.tif)	表示、保存
	Bitmap(*.bmp)	表示、保存(Windows版のみ)
	PICT	表示、保存(Macintosh版のみ)
	RAW Data(*.orf)	表示
	PNG	表示
	PSD	表示
動画	QuickTime movie(*.mov)	再生、作成
	AVI(*.avi)	再生
サウンド	Wave(*.wav)	再生、録音
	MP3(*.mp3)	再生
	MIDI(*.mid)	再生
	DSS(*.dss)	再生

- RAW
  オリンパス製デジタルカメラE-10、E-20、C-5050ZOOMで撮影できるフォーマット
- DSS
  オリンパス製ボイスレコーダで記録できる音声フォーマット

機能一覧

ウィンドウ名	機能		バージョン	
			4.1	Pro
	自動起動		○	○
メインメニュー			○	○
取り込み	カメラ		○	○
	メディア		○	○
アルバム	画像管理	アルバム一覧	○	○
		フォルダツリー	○	○
	画像・動画表示	ブラウズモード	○	○
		ビューモード	○	○
	サウンド再生		○	○
	リンクサウンドの録音		○	○
	名前の変更		○	○
	名前の一括変更			○
	プロパティ		○	○
	回転		○	○
	Exifメーカー			○
	検索		○	○
プリント	フォト		○	○
	インデックス		○	○
	カレンダー		○	○
	ポストカード		○	○
	アルバム		○	○
	コンタクトシート			○
	Exif Print		○	○
	PRINT Image Matching		○	○
メール				○
HTMLアルバム				○
壁紙			○	○
スライドショー	フルスクリーン再生			○
	スクリーンセーバ			○
	動画作成			○
自動パノラマ	通常貼り合わせ		○	○
	パノラマ360°			○
自由貼り合わせ				○
バックアップ				○

Pro版の購入→「はじめに」－「Pro版購入について」（6ページ）

ウィンドウ名	機能		バージョン	
			4.1	Pro
画像編集	上書き保存		○	○
	名前を付けて保存		○	○
	トリミング		○	○
	切り取り		○	○
	コピー		○	○
	画像コピー		○	○
	貼り付け		○	○
	元に戻す/やり直し		○	○
	回転	右へ90°	○	○
		左へ90°	○	○
		180°	○	○
	反転	左右	○	○
		上下	○	○
	サイズ変更		○	○
	テキスト挿入		○	○
	テンプレート合成		○	○
	歪み補正		○	○
	フィルタ	明るさ	○	○
		コントラスト	○	○
		ガンマ	○	○
		カラーバランス	○	○
		色相・彩度・明度	○	○
		ぼかし	○	○
		シャープネス	○	○
		セピア	○	○
		モノクロ	○	○
		赤目補正	○	○
		ワンタッチ補正	○	○
	領域選択モード	矩形	○	○
		円	○	○
		多角形	○	○
		投げ縄	○	○
	スクロールモード		○	○
動画編集	編集	回転		○
		フレーム切り出し		○
		カット		○
	フィルタ	セピア		○
		モノクロ		○
		ワンタッチ補正		○

索引

数字・アルファベット順

五十音順

あ

い

お

か

き

く

け

こ

さ